



⑤

令和3年度 神奈川県公営企業会計

決算説明資料 ～グラフで見る決算～

神奈川県企業庁

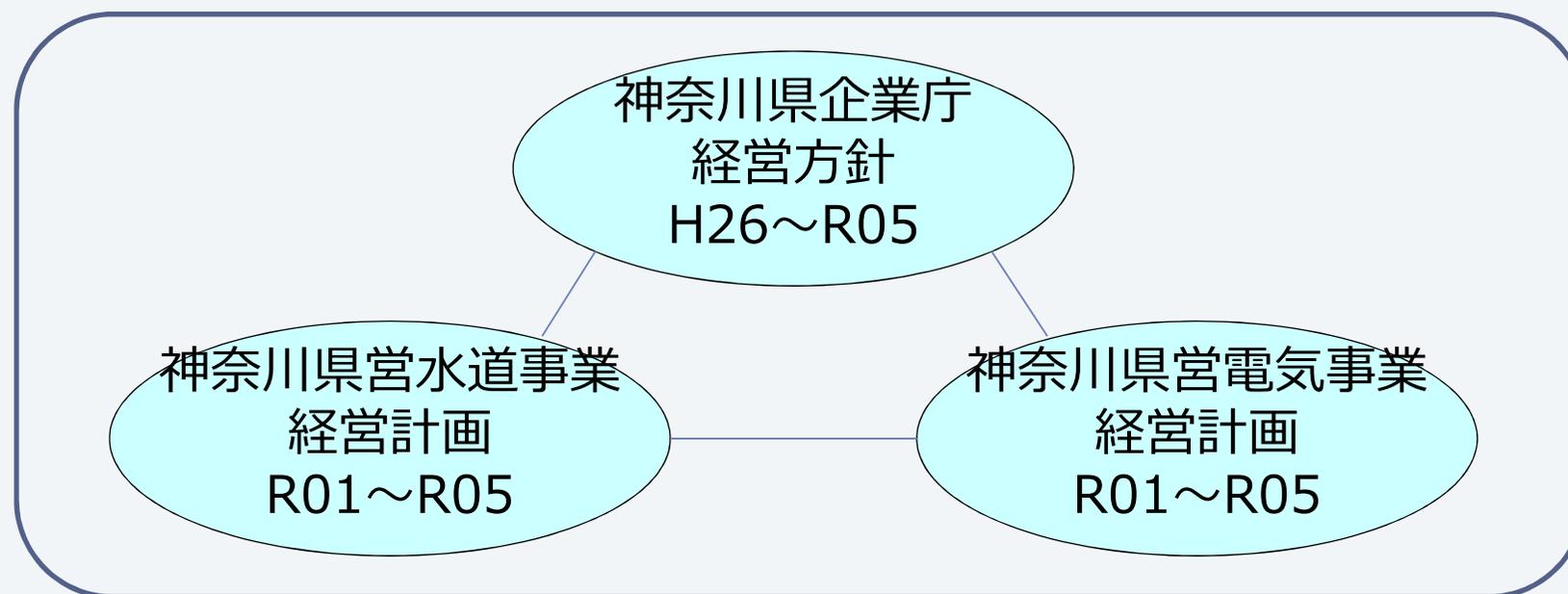


目次

I	令和3年度における主な取組の内容	1
1	水道事業	2
2	電気事業	16
3	公営企業資金等運用事業	24
II	令和3年度公営企業会計決算額総括表	26
III	各事業会計の決算の状況	28
	水道事業会計	28
	電気事業会計	44
	公営企業資金等運用事業会計	57
	相模川総合開発共同事業会計・酒匂川総合開発事業会計	67

I 令和3年度における主な取組の内容

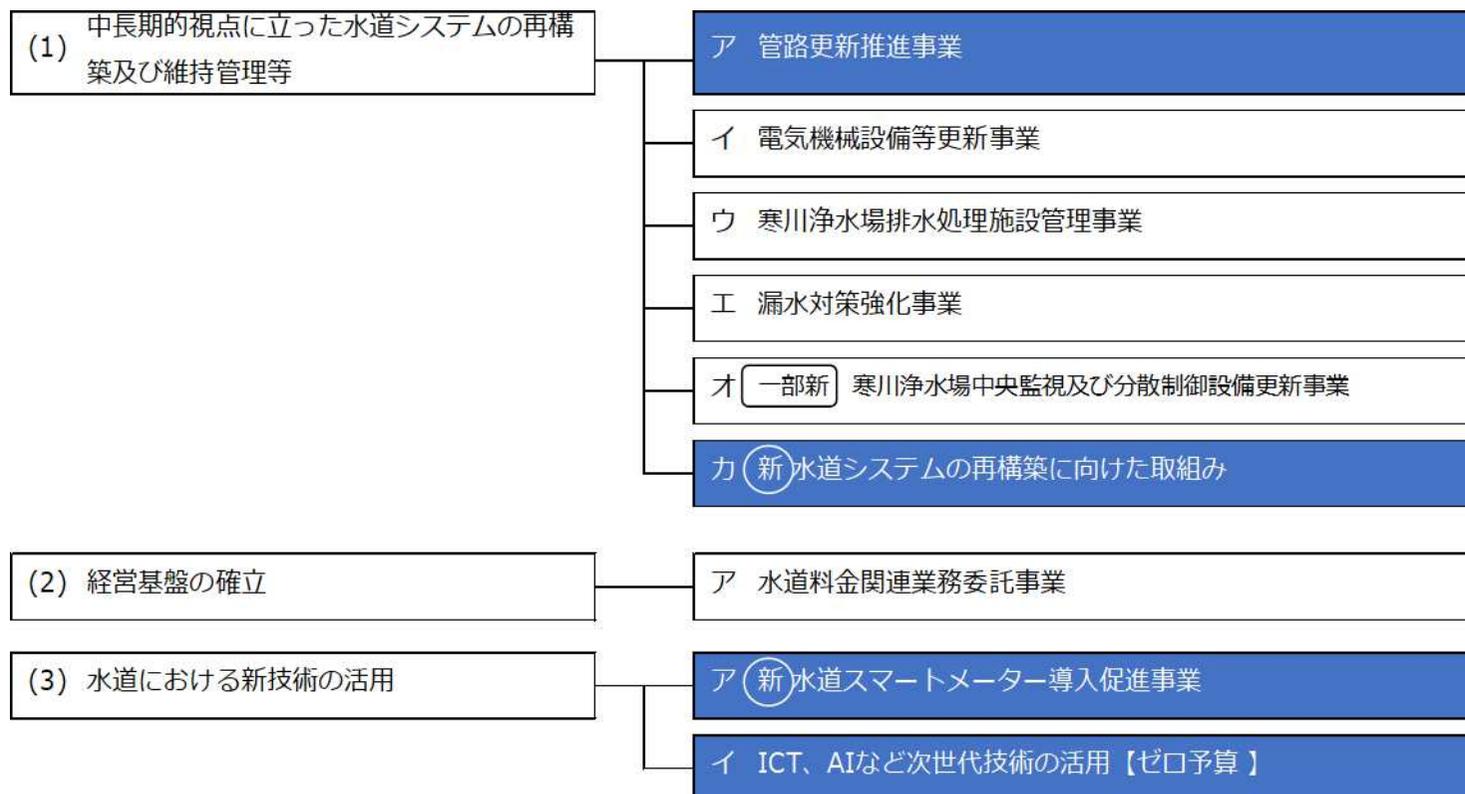
水道事業、電気事業の「経営計画」の中間年のため、主要事業について、これまでの取組状況を点検し、計画策定後の変化等を踏まえて今後の取組の方向性を整理するとともに、施設の耐震化や老朽化対策を計画的に進め、再生可能エネルギーの地産地消等にも積極的に取り組みました。



1 水道事業会計

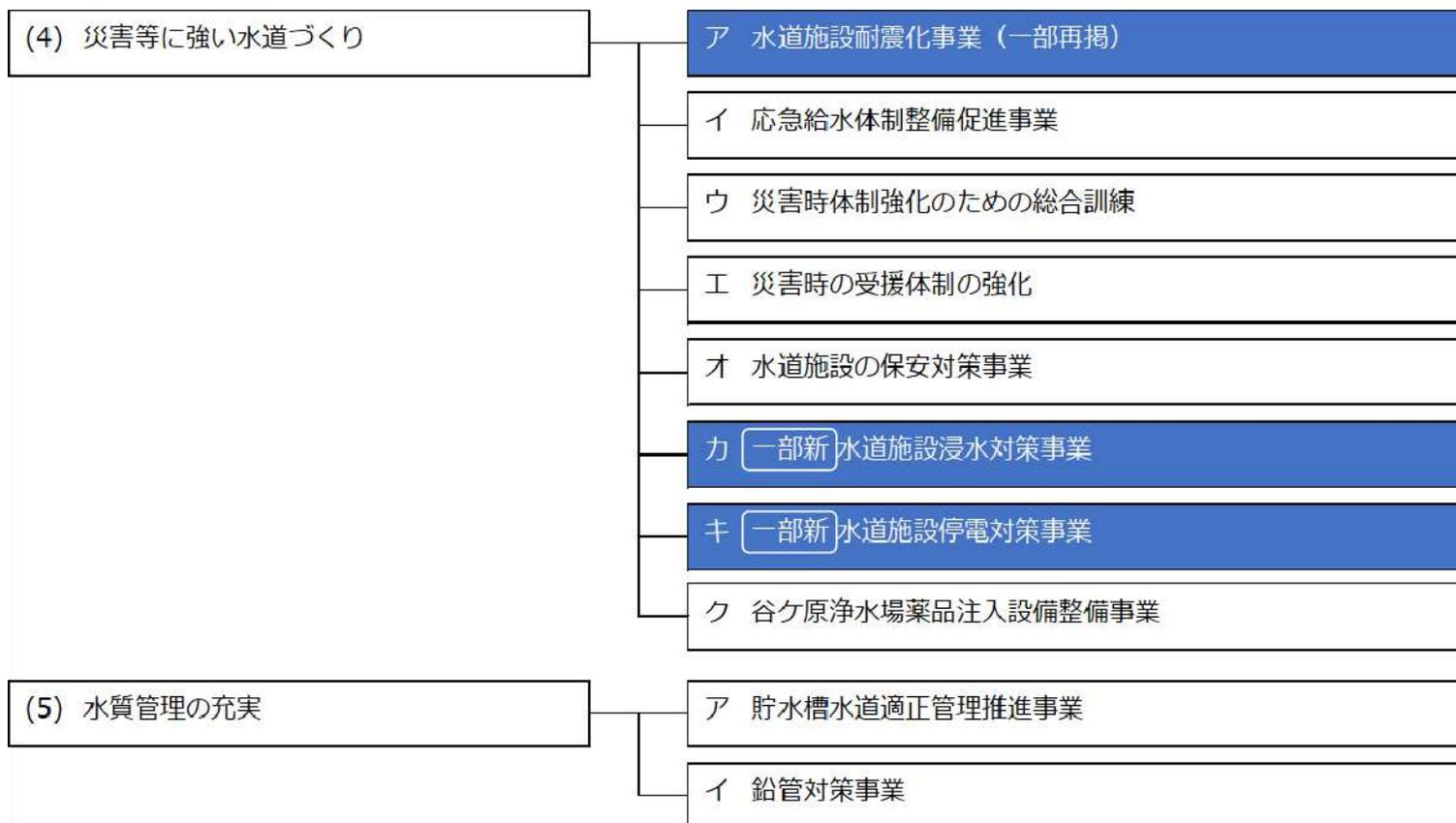
1 水道事業

<主要施策体系図>



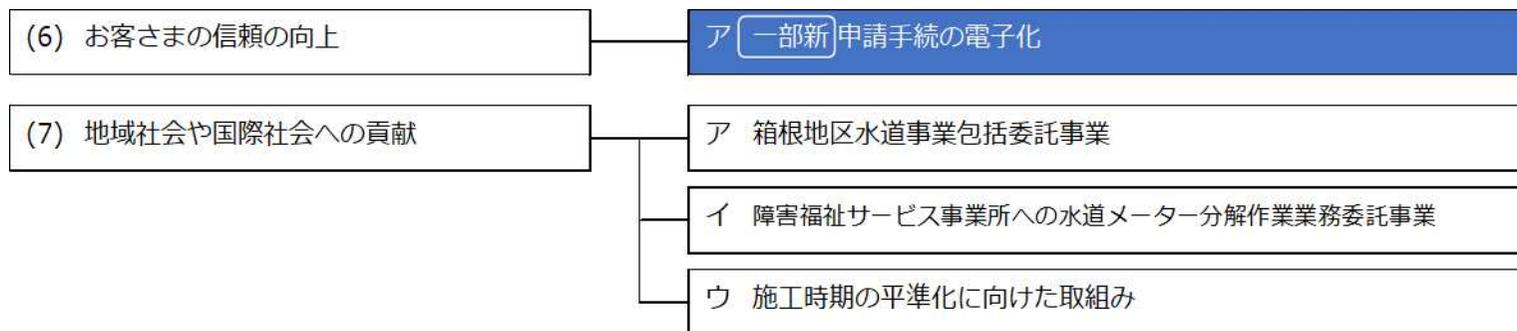
1 水道事業

<主要施策体系図>



1 水道事業

<主要施策体系図>

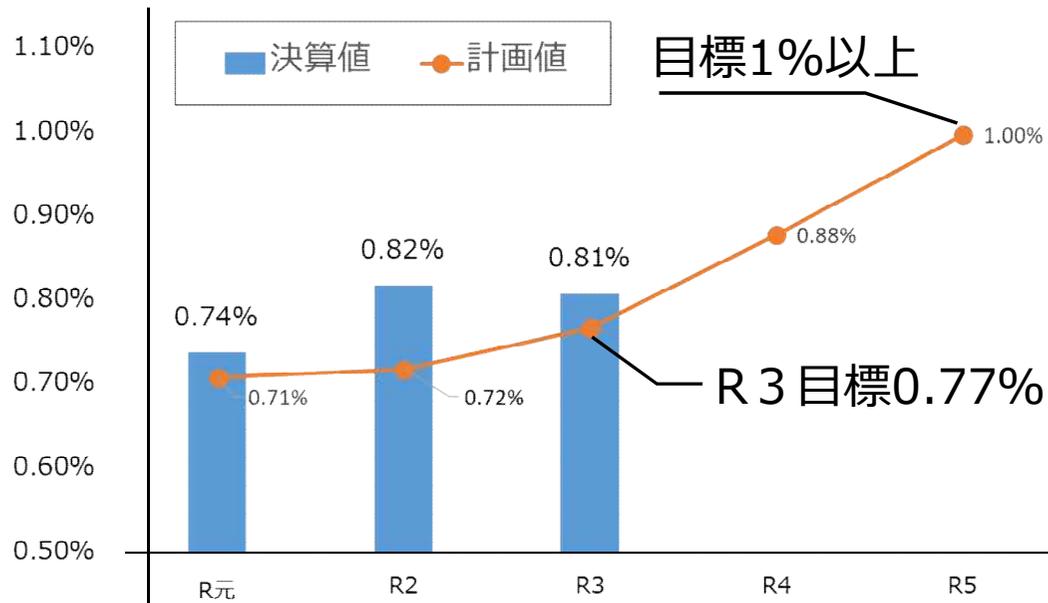


管路更新推進事業

事業内容

- 年間の管路更新率を計画期間内に1%以上に引き上げ、100年以上の耐久性が期待できる耐震継手管を使用して、老朽化が進む管路の更新と耐震化を推進する。

取組状況（年間の管路更新率）



管路更新に当たり、新たに布設する水道管は、東日本大震災クラス（震度7）への耐震性があるとされている「耐震継手管」であるため、管路を更新することで耐震化も併せて図られる。（7、11ページ参照）

管路更新推進事業の状況 | 写真



国府支管基幹管路更新工事 耐震継手管理設工の様子



耐震継手管

Kanagawa Prefectural Government

耐震継手管は、水道管と水道管をつなぐ「継手」部分が鎖構造になっており、管が伸び縮みしながら、揺れを吸収するとともに、突部構造により水道管の抜け出しを防ぐことのできる離脱防止機能付きの水道管である。

水道システムの再構築に向けた取り組み

事業内容

- 令和3年度事業費 | 30,745千円
- 配水池や小規模水源の統廃合を推進するほか、県内の水道事業者との広域連携に取り組む。

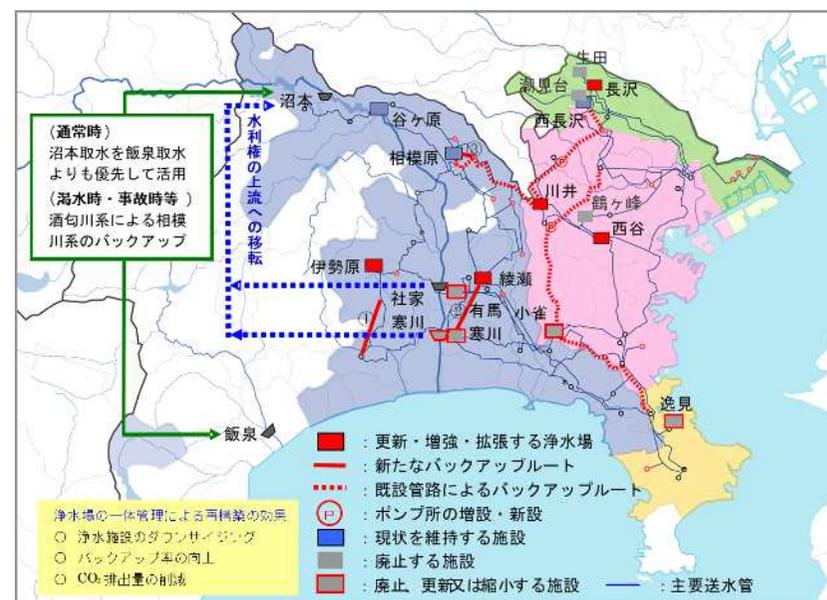
取組状況

● 小規模水源の統廃合

小規模水源の統廃合として、令和4年度に予定していた底沢浄水場の統廃合を前倒して実施し、計画目標3箇所（吉沢、惣領分、底沢）の廃止が完了した。

● 5事業者が連携した水道システムの再構築

神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市及び神奈川県内広域水道企業団の5事業者が連携した水道システムの再構築に向けて、寒川第2浄水場の廃止に必要な施設整備等の具体的な検討に着手した。



(2) 経営基盤の確立

神奈川県営水道事業審議会の設置

事業内容

- 県営水道事業の安定経営と円滑な事業推進に関する事項について調査審議する新たな検討体制を構築するため、地方公営企業法第14条の規定に基づき、令和4年3月に神奈川県営水道事業審議会（以下、「審議会」という。）を設置した。

取組状況

- 第1回審議会において、施設整備及び水道料金のあり方について諮問した。

開催状況

第1回

日時 令和4年3月24日（木）

審議事項

- ・ 今後の審議の進め方について
- ・ 水道料金部会の設置について

委員構成（50音順、敬称略）

	委員の氏名	所属・役職名等
	荒川 美作保	生活協同組合パルシステム神奈川 理事
	今井 朋男	東京ガスネットワークシステム株式会社 常務取締役
	宇野 二郎	北海道大学大学院公共政策学連携研究部 教授
(副会長)	太田 正	作新学院大学 名誉教授
	熊谷 和哉	独立行政法人水資源機構 理事
(会長)	小泉 明	東京都立大学都市環境学部 特任教授
	士野 顕一郎	株式会社浜銀総合研究所 執行役員
	関澤 充	公募委員
	高橋 晶子	EY 新日本有限責任監査法人 シニアマネージャー
	新實 正美	公募委員
	南 真美	公募委員

(3) 水道における新技術の活用

事業内容（水道における新技術の活用）

- 水道スマートメーターの実用化に向けた検討や、センサー・A I 等を使った設備の維持管理技術の研究等を行う。

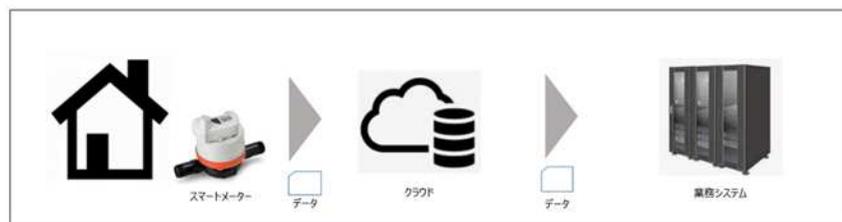
水道スマートメーター導入促進事業

取組状況

- 令和3年度事業費 | - 千円
- 「共同検針インターフェース会議」※に参画し、他のライフライン事業者や水道事業者と連携して、通信インフラの共同利用等に向けた共通仕様を検討した。

※経済産業省（資源エネルギー庁）が開催する、「次世代スマートメーター制度検討会」において、電力分野におけるガス・水道との共同検針に係る検討を行うため設置された会議

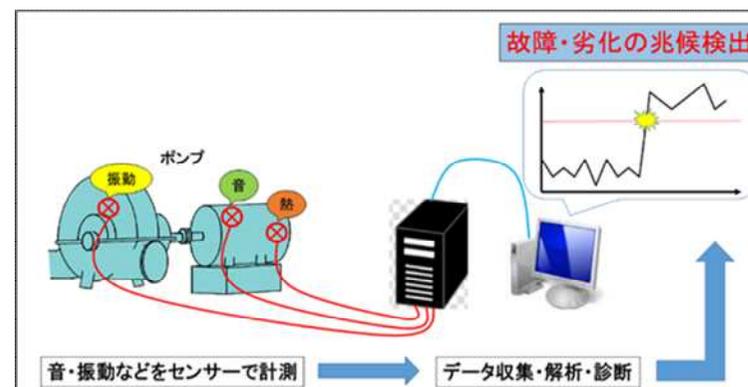
導入のイメージ図



ICT、AIなど次世代技術の活用

取組状況

- 令和3年度事業費 | - 千円
- A I 等を用いた「電気・機械設備の故障・劣化診断技術」等に係る民間企業との共同研究を谷ヶ原浄水場で進めている。



(4) 災害等に強い水道づくり

水道施設耐震化事業

事業内容

- 浄水場や配水池、重要給水施設への供給管路等の耐震化を進める。

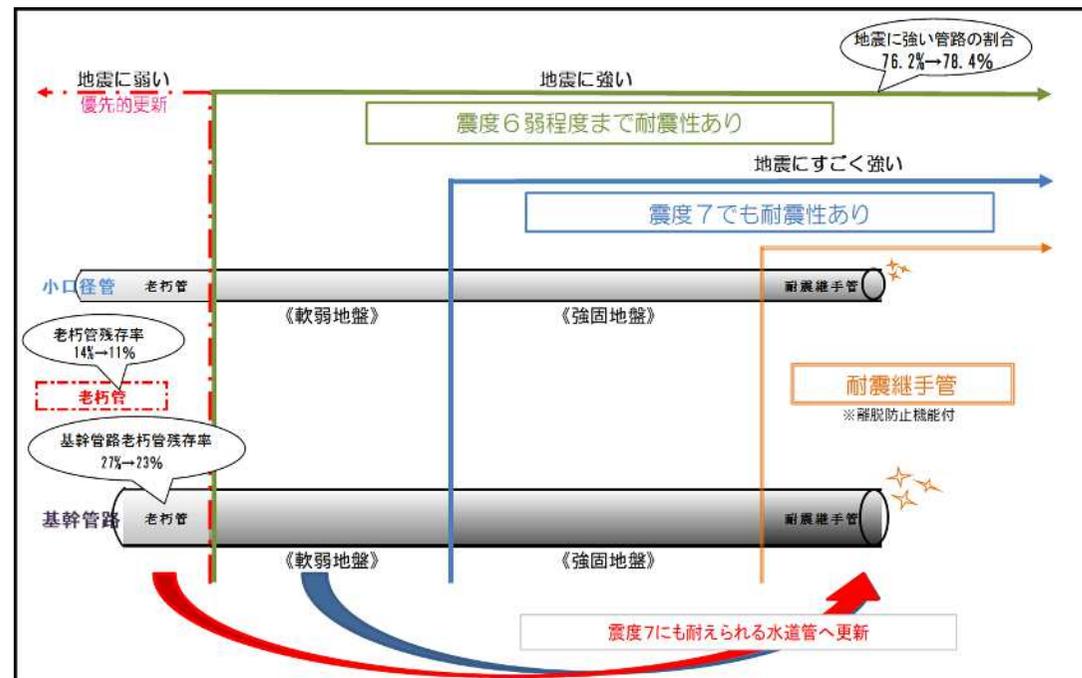
取組状況

- 災害協力病院への供給管路の耐震化

指標	H30	R元	R2	R3	R4	R5	計	目標
実施病院数	1	2	2	0			5	9

- 老朽管等の更新

老朽管等を震度6弱程度までの地震に耐えられる地震に強い管路に更新する。
令和5年度までに地震に強い管路の割合を78.4%まで向上させる。
(R3実績 77.8%)



(4) 災害等に強い水道づくり

水道施設耐震化事業の状況 | 写真



上今泉配水池（海老名市）内部の柱の鉄筋を増強している様子



上今泉配水池（海老名市）内部の柱の補強後の様子

(4) 災害等に強い水道づくり

事業内容（危機管理体制の充実）

- 浄水場の火山対策、浸水対策やポンプ所の停電対策を行うほか、他事業者との災害訓練の充実や水道施設の保安対策の強化を図る。

水道施設浸水対策事業

取組状況

- 令和3年度事業費 | 55,695千円
- 河川の氾濫に備えた浸水対策として、寒川浄水場と平塚揚水ポンプ所の浸水対策を進めた。



平塚揚水ポンプ所

Kanagawa Prefectural Government

水道施設停電対策事業

取組状況

- 令和3年度事業費 | 40,597千円
- 揚水ポンプ所の停電対策として、移動電源車に対応した設備の導入を、計画目標6箇所のうち、令和3年度末までに4箇所完了した。



移動電源車に対応した設備

(6) お客様の信頼の向上

事業内容（積極的な情報発信と適切な情報提供）

- ホームページやSNS等を活用した情報発信に取り組むほか、水道管路情報図のWEBでの提供を行う。

ウォーターサーバーを活用した広報

取組状況

- 東京2020 オリンピックセーリング競技会場となった江の島に、ウォーターサーバーを設置し水道水のおいしさを広報するとともに、ミストシャワーを設置し暑さ対策に協力した。



オリンピックセーリング会場に設置したウォーターサーバー



オリンピックセーリング会場に設置したミストシャワー

マイボトルを活用した広報

取組状況

- かながわプラごみゼロ宣言の推進や、水道水のおいしさ・安全性をより実感していただく視点から、マイボトルを作成・配布した。



マイボトル(2021.6作成)

(6) お客様の信頼の向上

事業内容（お客様のニーズを踏まえた事業運営）

- 新たなお客様サービスとしてICTを活用した新たなサービスや、コンビニエンスストアでの支払拡大等に取り組む。

申請手続きの電子化

取組状況

- 令和3年度事業費 | 41,245千円
- 水道料金の口座振替申込について、令和3年10月にWeb口座振替受付サービスを開始した。
- 水道料金の減免申請について、令和4年1月にe-kanagawa電子申請システムを使用した電子申請の受付を開始した。

神奈川県営水道 Web口座振替受付サービス

申込時期 基本情報入力 水道・下水道料金情報入力 入力情報確認

- 1 基本情報入力** 水道使用者・申込者（口座名義人）の氏名やメールアドレスの入力をお願いします。
- 2 水道・下水道料金情報入力** 口座振替（自動支払）を申し込む水道・下水道料金の情報を入力します。
- 3 口座情報入力** 口座情報を入力します。金融機関サイトへ遷移
- 4 申込完了** 正常に完了しましたら申込完了メールが登録したメールアドレスに届きます。

Web口座振替受付サービス

e-KANAGAWA 神奈川県 電子申請システム

ログイン 利用者登録

申請団体選択 申請書ダウンロード

手続き申込

利用者ログイン

手続き名	水道料金減免の申請受付(神奈川県営水道)
受付時期	2022年1月25日00:30分～2022年3月31日23:59分

利用者登録せずに申し込む方はこちら >

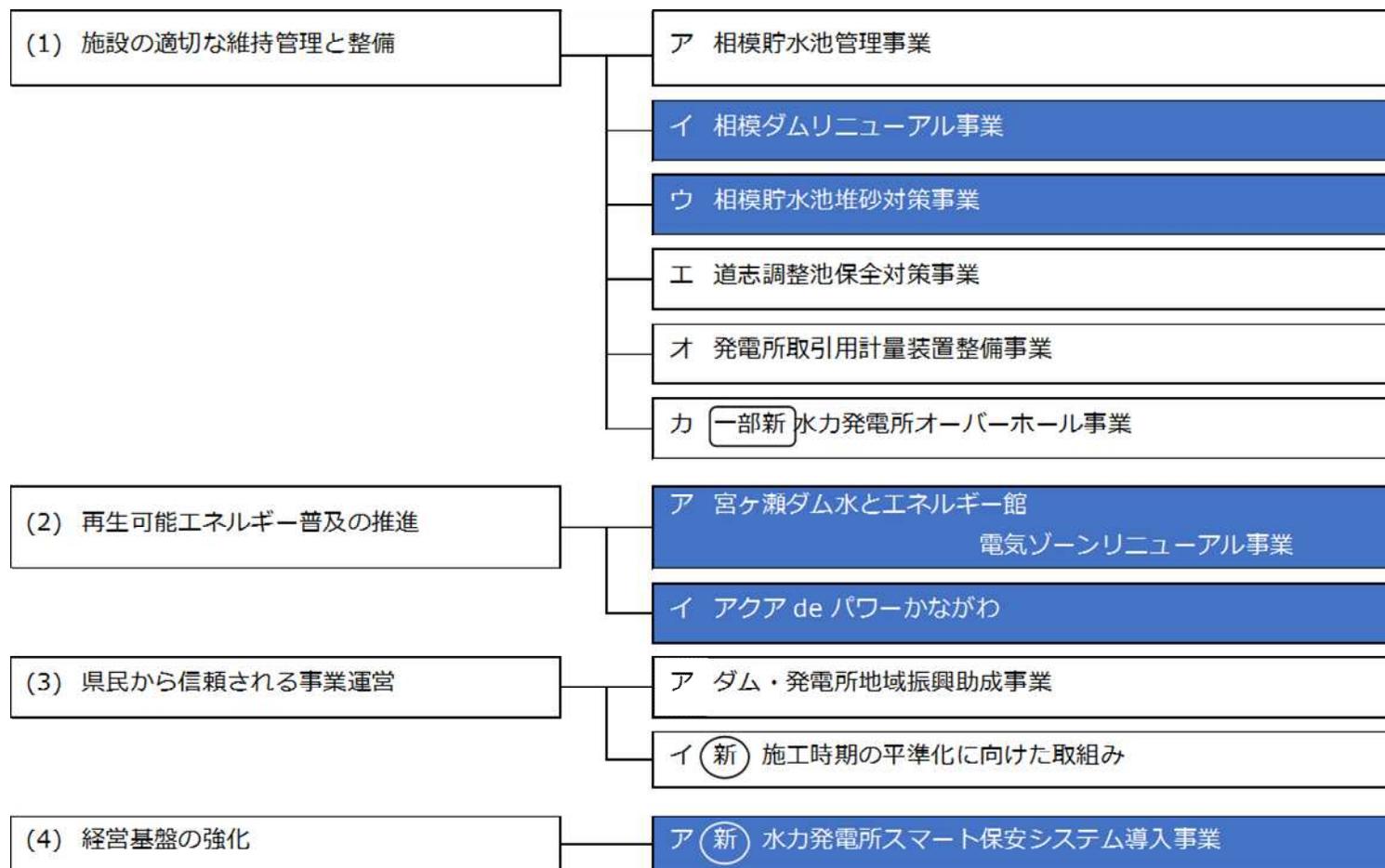
既に利用者登録がお済みの方
利用者IDを入力してください

e-kanagawa電子申請システム

2 電気事業会計

2 電気事業

<主要施策体系図>



(1) 施設の適切な維持管理と整備

相模ダムリニューアル事業

事業内容

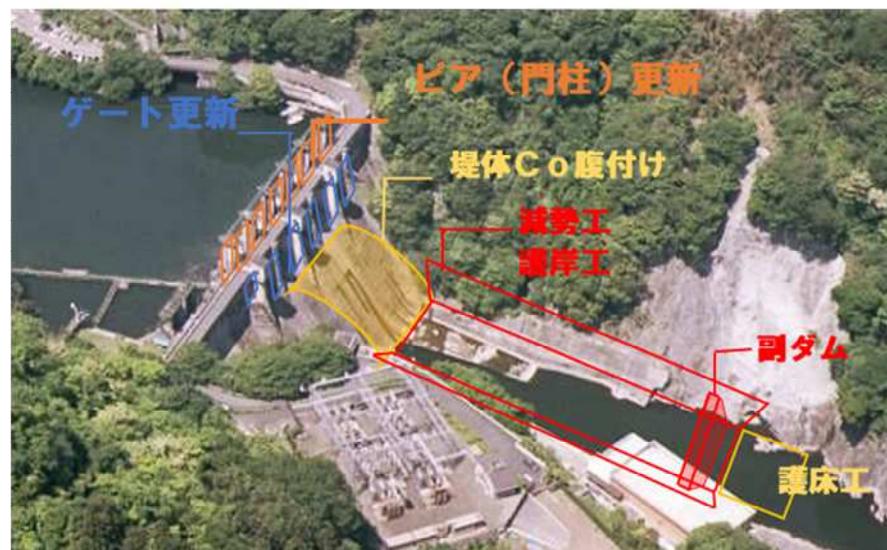
- 令和3年度事業費 | 347,373千円
- 相模ダムを将来にわたり健全に保ち、ダムの機能を維持するため、事業計画に基づき、老朽化したダムのゲート等の取替えや、ダム直下流の洗堀された河床等の保護を行う設計業務等を実施する。

取組状況

- ゲート設備設計等において、利水ダム管理者が行う事前放流強化に資する放流施設の整備として国庫補助事業に申請し、採択された。
- 下流の工事用道路について、仮設橋梁部分の詳細設計を実施した。

事業スケジュール

- | | |
|-----------|----------|
| ・調査及び設備工事 | R元～R5年度 |
| ・下流施設工事 | R6～R10年度 |
| ・放流施設工事 | R9～R20年度 |



相模ダムリニューアル事業図

(1) 施設の適切な維持管理と整備

相模貯水池堆砂対策事業

事業内容

- 令和3年度事業費 | 1,317,248千円
- 上流域の災害防止と、県民の大切な「水がめ」としての機能を確保するため、相模貯水池に堆積した土砂（堆砂）を除去し、しゅんせつした土砂の有効活用を図る。

取組状況

- 相模貯水池において、堆砂対策事業計画に基づきしゅんせつを実施して県民の「水がめ」としての機能を確保し、土砂の有効活用を図った。
- しゅんせつを実施することで、大雨時に上流域での水位上昇を抑えることができた。



相模貯水池のしゅんせつ作業

(2) 再生可能エネルギー普及の推進

宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館電気ゾーンリニューアル事業

事業内容

- 令和3年度事業費 | 51,502千円
- 「宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館」の「電気ゾーン」は、設置から20年が経過したことから、新たな映像系技術を導入するなど、施設の全面リニューアルを行う。

取組状況

- 学校の社会見学等にも、より効果的に活用できるよう、「みて・さわって・楽しみながら」をコンセプトに、インタラクティブシアター※などの映像系技術を新たに取入れ、施設の全面リニューアルを行った。

※参加者自身が映像の中に入り込み、参加者の動きに合わせて動画が変わるため、誰もが映像の中の主人公として楽しめる



完成した「電気ゾーン」設備
(令和4年3月オープン)

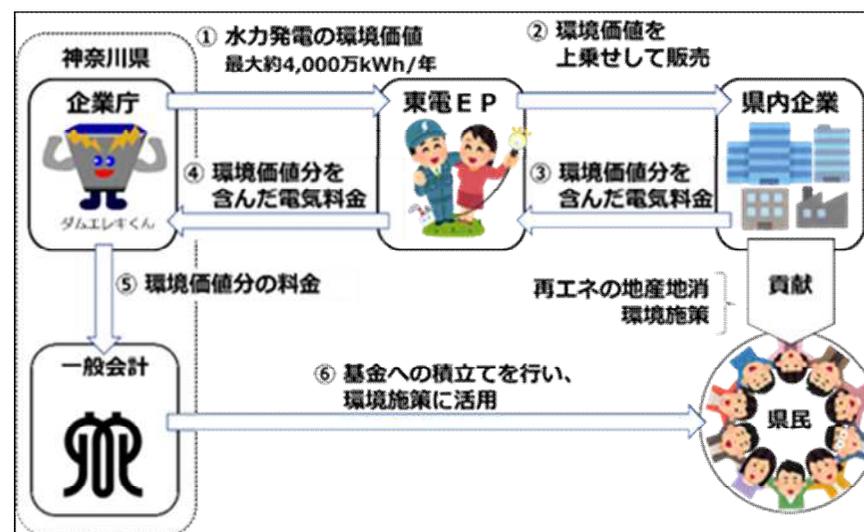
(2) 再生可能エネルギー普及の推進

事業内容（地産地消の推進）

- 令和3年度事業費（収入） | 24,816千円（アクアdeパワーかながわ）
- 再生可能エネルギーで発電した電力の地産地消の取組を進める。

取組状況

- 県と企業庁、東京電力エナジーパートナー株式会社の3者が協働で、令和2年度から取り組みを開始した「アクアdeパワーかながわ」について、令和3年4月1日から電力の供給を開始し合計8事業者（令和4年9月末時点）へ供給されている。



「アクアdeパワーかながわ」事業スキーム図

(4) 経営基盤の強化

水力発電所スマート保安システム導入事業 事業内容

- 令和3年度事業費 | 61,018千円
- 水力発電所の効率的な保守管理の実現と、故障などによる停止時間の短縮を目的に、設備の状態信号や計測値、既存の指示値などのデータを遠隔で収集・解析が可能となるスマート保安システムを導入する。

取組状況

- 発電所の計画外停止ゼロと保守の効率化を目指し、相模発電所にスマート保安システムを導入した。



導入したスマート保安システムによる遠隔確認の様子

(4) 経営基盤の強化

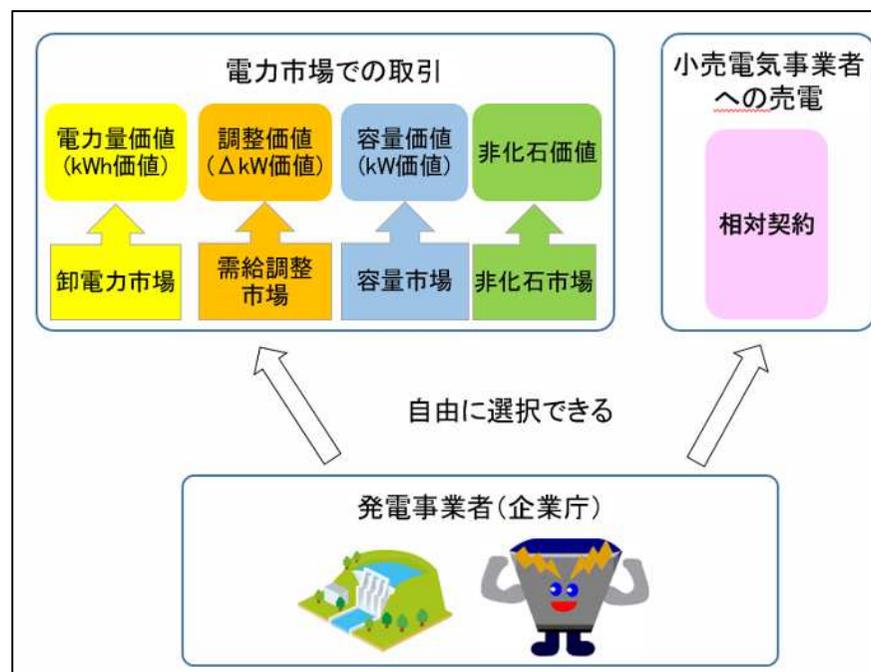
電力システム改革への対応

事業内容

- 令和5年度までの電力受給基本契約に基づき、東京電力エナジーパートナー株式会社に売電している電力について、令和6年度以降の電力システム改革に伴う電力自由化に対応した売電方法を、幅広い検討を行い決定する。

取組状況

- 電力調達における調達価格や契約期間に対する考え方について、小売電気事業者と公募型による市場調査を行った。



売電方法のイメージ図

3 公営企業資金等運用事業

地域振興施設等整備事業

企業庁の資金・技術力を活用し、市町村からの整備要請に基づいて地域振興に資する施設を整備し、有償で譲渡する。

山北町洒水の滝遊歩道整備事業（令和4年4月オープン） | 215,134千円



遊歩道

山北町が計画する洒水の滝遊歩道整備事業について、町の要請を受け、周辺施設の整備を行う。令和3年度は、遊歩道等の整備工事を実施した。

寒川町営さむかわ庭球場整備事業（令和4年度末 完成予定） | 12,476千円



寒川町営さむかわ庭球場

老朽化した寒川町営さむかわ庭球場について、リニューアル整備の実施設計を行った。

寒川町学校給食センター整備事業（令和4年度末 完成、令和5年9月開業予定） | 2,940千円



学校給食センター完成イメージ図

小・中学校に給食を提供する給食センターの整備について、寒川町が実施する基本・実施設計を基に、令和3年度は、整備工事に着手した。

3 公営企業資金等運用事業

ドローン活用強化事業

事業内容

- 令和3年度事業費 | 2,422千円
- 自動操縦機能などの最新機能を搭載した機種を追加配備し、ダム・貯水池の維持管理や災害対応等に本格的に活用するとともに、操縦研修を実施するなどの操縦人材育成に取り組む。

取組状況

- ダム・貯水池の維持管理や災害対応等に本格的に活用した。
- 水管橋など近接して目視が困難な水道施設点検への活用に向けた検証を行った。
- 操縦研修を実施し、人材育成に取り組んだ。

(国土交通省 無人航空機の飛行許可承認者数 計33名 (令和4年8月末時点))

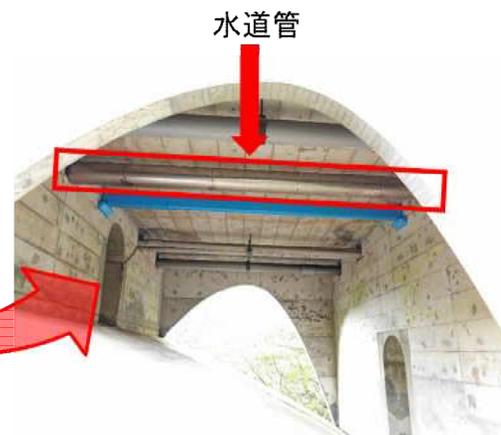


相模原市 高田橋

Kanagawa Prefectural Government



箱根町 小塚橋



Ⅱ 令和3年度公営企業会計決算額総括表

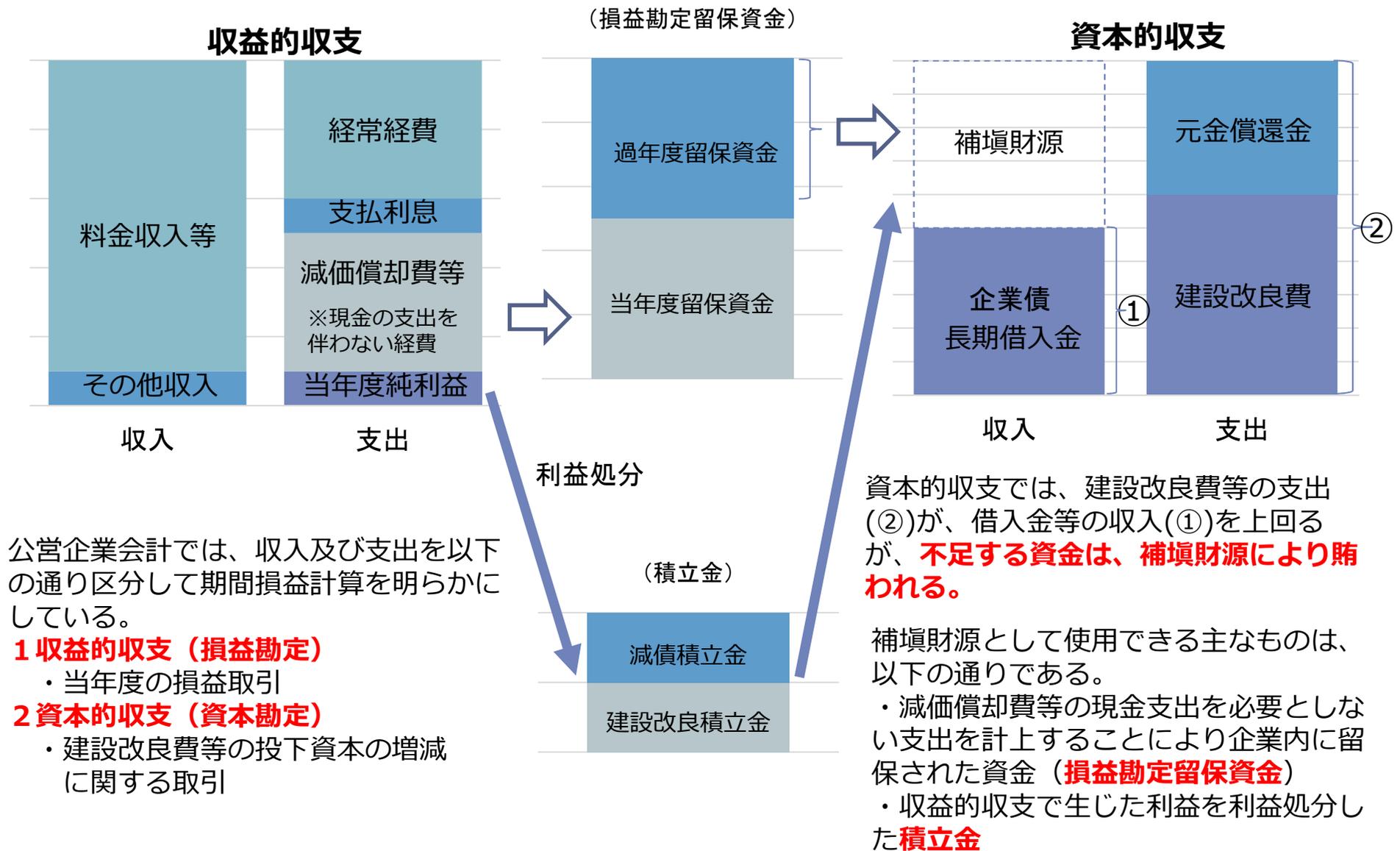
(単位：百万円)

会 計 名	勘定 区分	収入決算額	支出決算額	当年度損益
				補填財源使用額
水道事業会計	損益	59,687	53,542	4,354
	資本	16,299	33,563	△ 17,264
電気事業会計	損益	8,052	7,235	717
	資本	21	1,715	△ 1,693
公営企業資金等 運用事業会計	損益	952	614	330
	資本	3,335	7,470	△ 4,134
相模川総合開発 共同事業会計	損益	1,764	1,764	-
	資本	181	181	-
酒匂川総合開発 事業会計	損益	1,324	1,324	-
	資本	673	673	-
合 計	損益	71,780	64,481	5,402
	資本	20,510	43,602	△ 23,092

(注1) 収入決算額、支出決算額は税込みであり、収入決算額から支出決算額を差し引いた額は当年度損益と一致しない。

(注2) 表及びグラフ等の数字は、端数切捨のため、合計額には一致しない箇所がある(次頁以降同様)。

(参考) 公営企業会計の仕組み



水道事業会計

1 決算の概要

水道事業会計

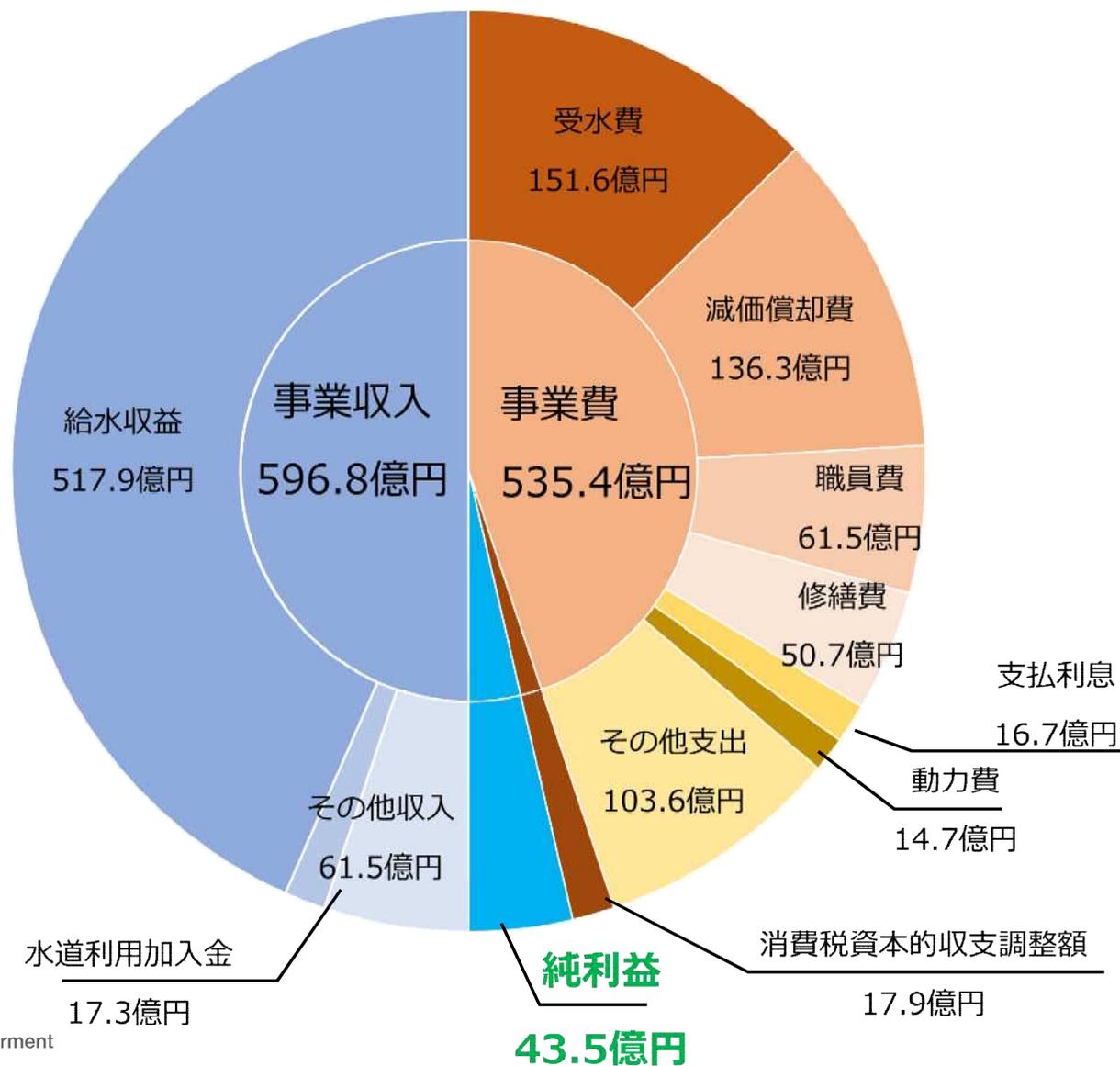
<収益的収支>

(単位：百万円)

科目等		令和3年度 決算額(A)	令和2年度 決算額(B)	増減 A - B
収益的収入	a	59,687	58,035	1,652
営業収益		55,518	53,759	1,759
給水収益		51,798	50,377	1,421
その他収入		3,720	3,381	338
営業外収益		3,910	4,019	△ 108
水道利用加入金		1,731	1,855	△ 123
その他収入		2,179	2,164	14
特別利益		258	256	1
収益的支出	b	53,542	53,056	486
営業費用		51,302	50,514	787
職員費		6,153	6,084	69
受水費		15,164	15,081	83
動力費		1,479	1,355	124
修繕費		5,073	5,028	45
減価償却費		13,636	13,570	66
その他支出		9,794	9,395	399
営業外費用		2,156	2,504	△ 348
支払利息		1,673	1,913	△ 239
その他支出		483	591	△ 108
特別損失		82	36	46
消費税資本的収支調整額	c	1,791	1,556	235
当年度純利益又は純損失 (a-b-c)	d	4,354	3,422	931

1 決算の概要

<収益的収支>

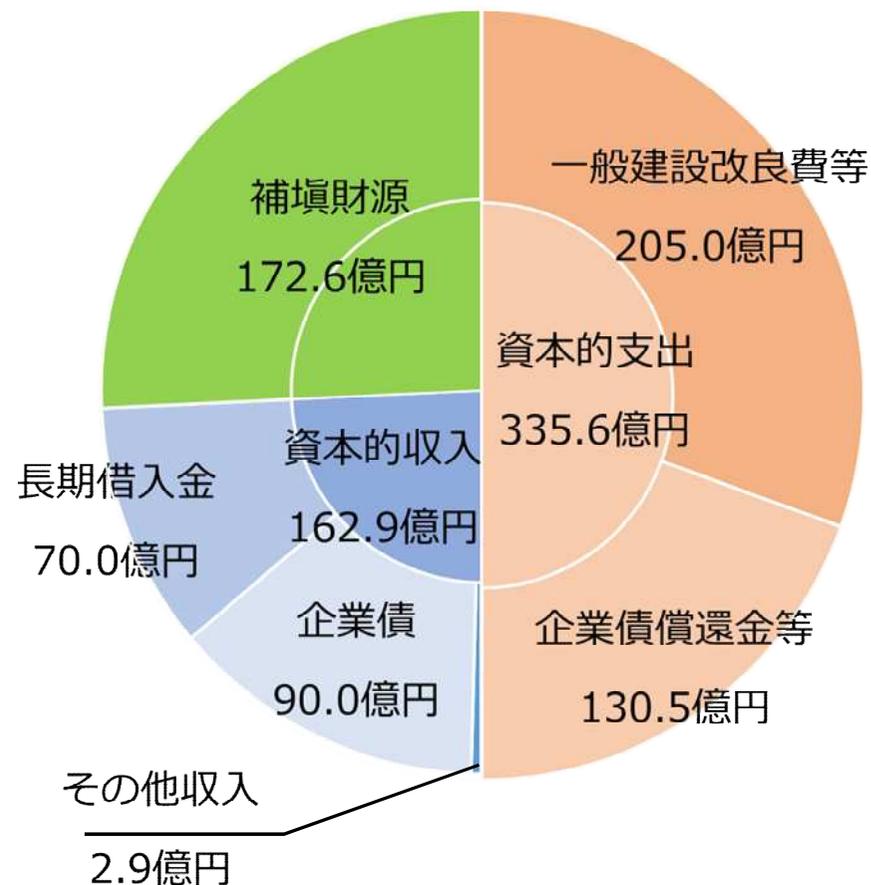


1 決算の概要

<資本的収支>

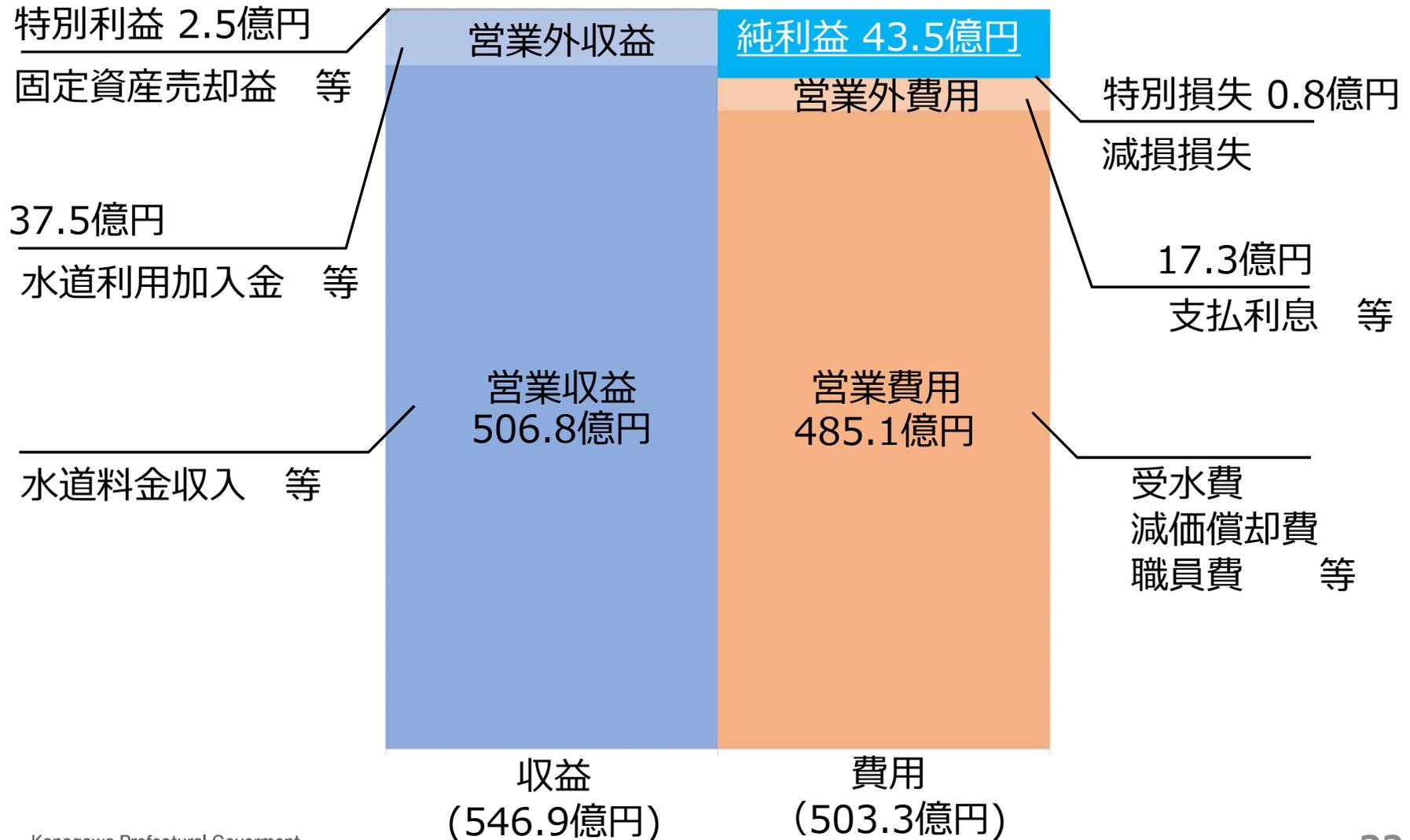
(単位：百万円)

科目等		令和3年度 決算額(A)	令和2年度 決算額(B)	増減 A - B
資本的収入	a	16,299	13,310	2,988
企業債		9,000	6,000	3,000
他会計からの長期借入金		7,000	7,000	0
その他収入		299	310	△ 11
資本的支出	b	33,563	31,429	2,133
一般建設改良費等		20,503	17,932	2,571
企業債償還金等		13,059	13,497	△ 437
補填財源 (a-b)	c	△ 17,264	△ 18,119	855

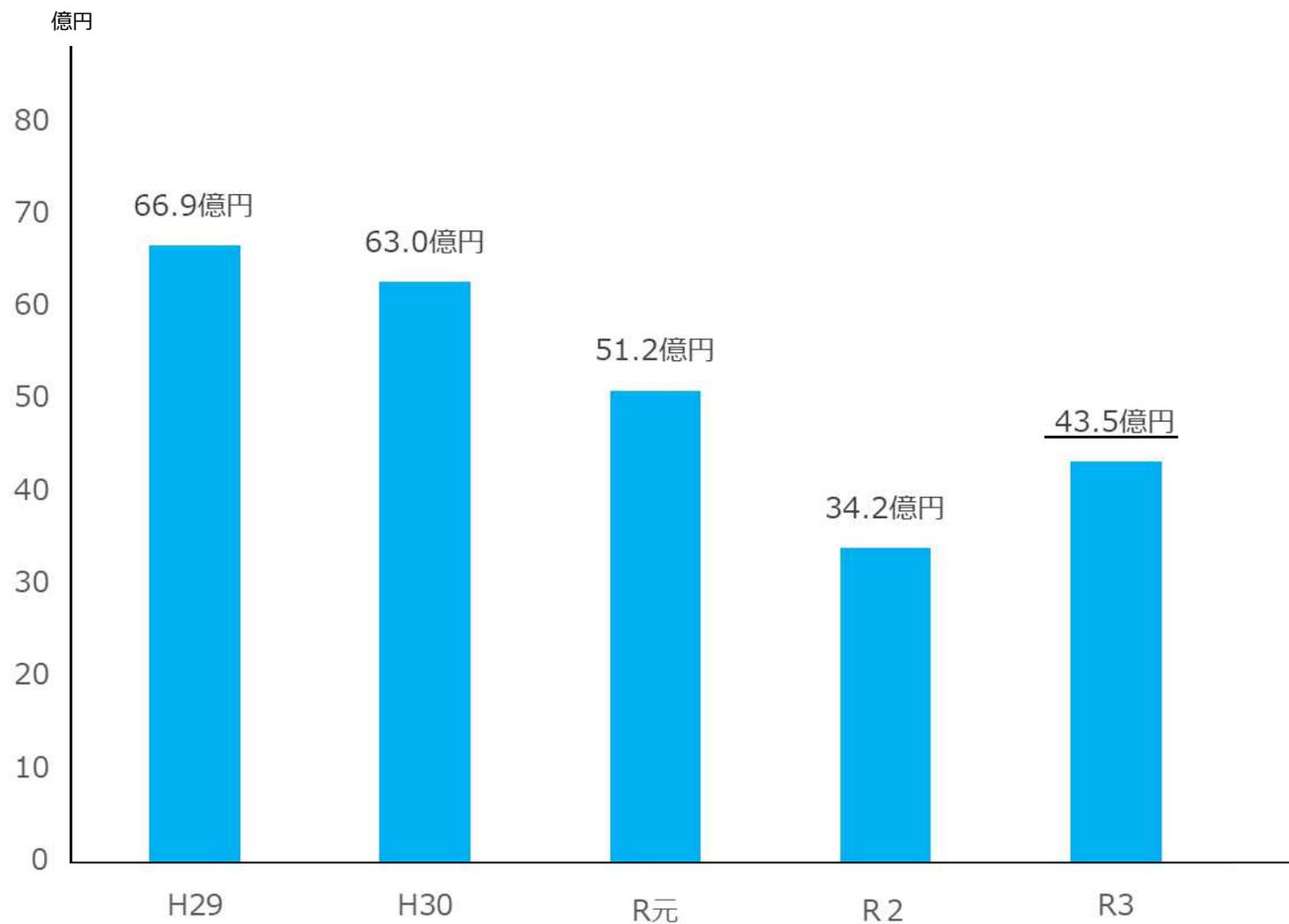


2 グラフで見る決算書

(1) 損益計算書グラフ



(2) 当年度損益の推移



2 グラフで見る決算書

(3) 剰余金の処分

＜当年度未処分利益剰余金＞ (単位：百万円)

摘要	金額
前年度繰越利益剰余金	100
その他未処分利益剰余金変動額	5,074
当年度純利益	4,354
当年度未処分利益剰余金	9,528

1億円

前年度繰越利益剰余金

50.7億円

43.5億円

その他未処分利益剰余金変動額

当年度純利益

当年度未処分利益剰余金

＜剰余金の処分案＞ (単位：百万円)

摘要	金額
当年度未処分利益剰余金	9,528
資本金への組入	△ 5,074
減債積立金	△ 218
建設改良積立金	△ 3,742
翌年度繰越利益剰余金	494

4.9億円

翌年度繰越利益剰余金

50.7億円

資本金への組入

減債積立金

2.1億円

建設改良積立金

37.4億円

剰余金の処分案

2 グラフで見る決算書

(4) 水道料金収入

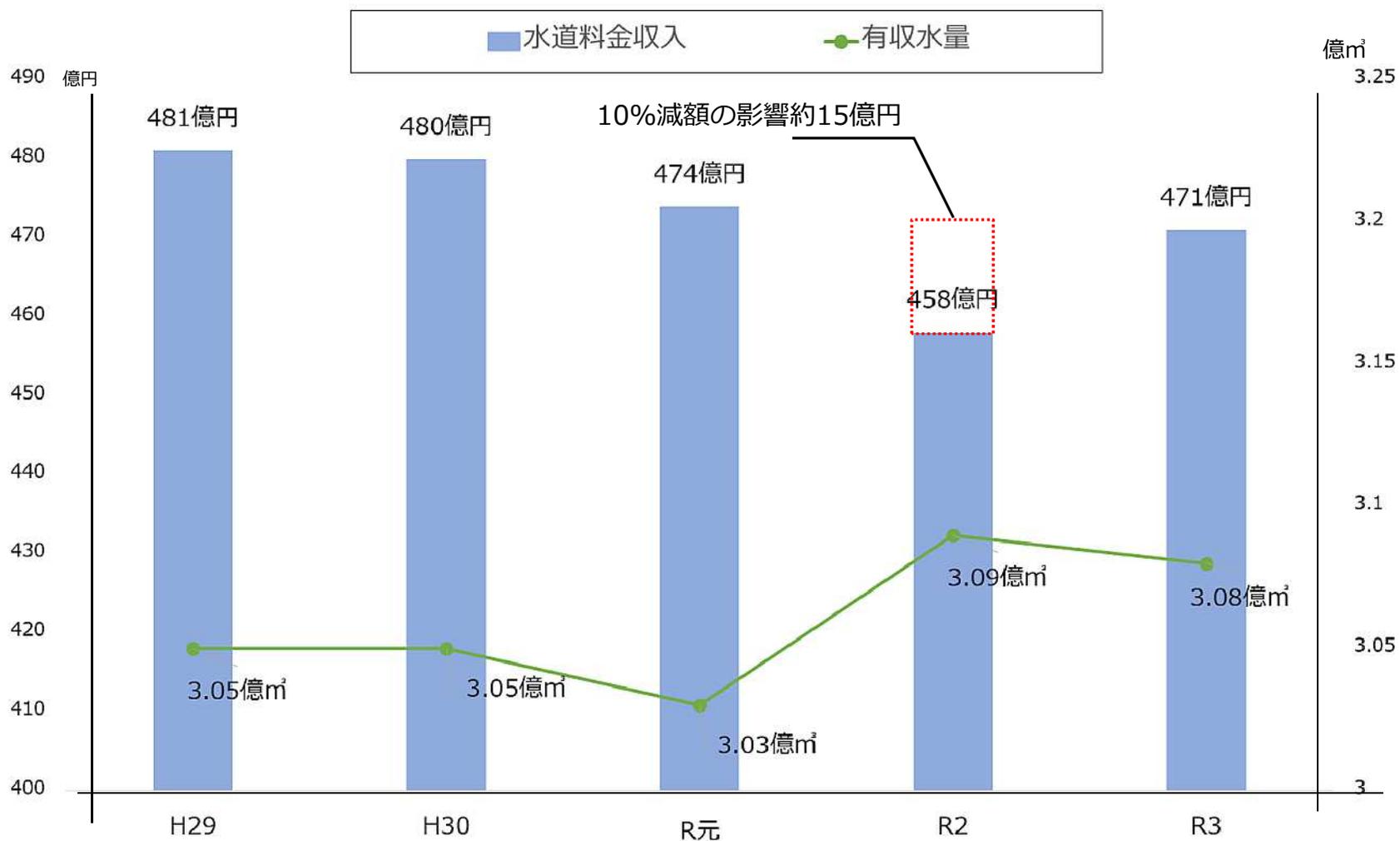
＜水道料金収入の前年度比較＞

区分	年度	令和3年度 (A)	構成比 (%)	令和2年度 (B)	構成比 (%)	比較増減 (A)-(B)	前年対比 (A)/(B)(%)
給水区域		12市6町	-	12市6町	-	-	-
給水戸数		1,391,473 戸	-	1,372,807 戸	-	18,666 戸	101.4
給水人口		2,844,676 人	-	2,833,291 人	-	11,385 人	100.4
有収水量		307,928,632 m ³	-	309,480,580 m ³	-	△1,551,948 m ³	99.5
水道料金 (税込)		51,798,381 千円	100.0	50,377,340 千円	100.0	1,421,041 千円	102.8
水道料金 (税抜)		47,105,821	-	45,811,254	-	1,294,567	102.8
使用 区 分 (税 込)	家事用	35,975,333 千円	69.5	35,334,340 千円	70.1	640,993 千円	101.8
	業務用	14,571,537	28.1	13,792,596	27.4	778,940	105.6
	営業用	(8,204,108)	(15.8)	(7,808,660)	(15.5)	(395,448)	(105.1)
	公共用	(2,212,002)	(4.3)	(1,924,451)	(3.8)	(287,550)	(114.9)
	工業用	(4,155,426)	(8.0)	(4,059,484)	(8.1)	(95,942)	(102.4)
	浴場用	19,385	0.1	14,067	0.1	5,318	137.8
	浴場用	(3,477)	(0.0)	(3,551)	(0.0)	(△74)	(97.9)
	プール用	(15,908)	(0.0)	(10,515)	(0.0)	(5,392)	(151.3)
	一時用	257,367	0.5	268,832	0.5	△11,465	95.7
	分水	974,758	1.9	967,503	1.9	7,254	100.7

※金額には消費税等相当額を含む。

2 グラフで見る決算書

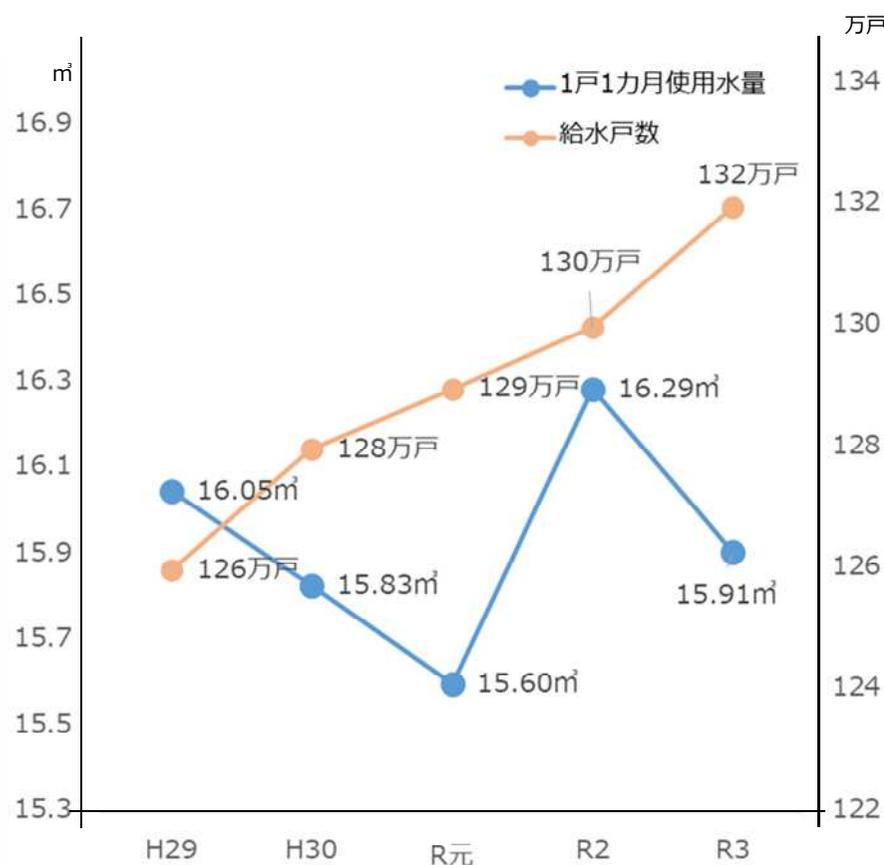
＜水道料金収入（税抜き）と有収水量の推移＞



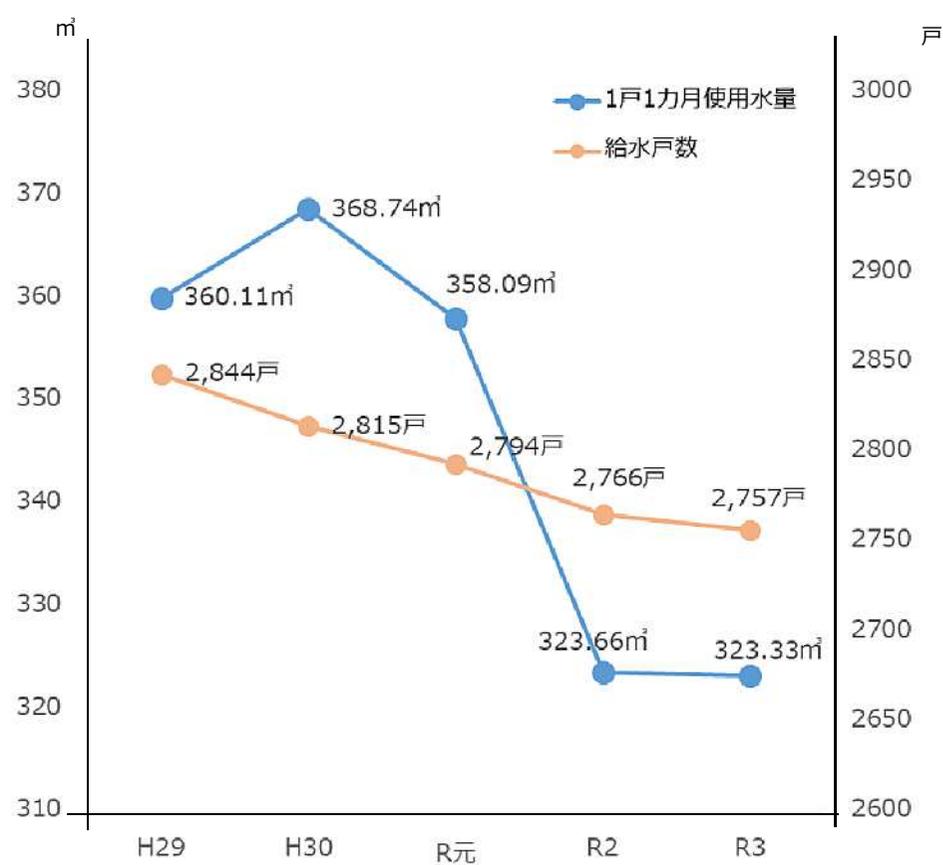
2 グラフで見る決算書

＜参考＞ 家事用・工業用の1戸1か月使用水量と給水戸数の推移

＜家事用＞



＜工業用＞



(5) 水道料金の免除の状況

免除の概要

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に督促から5年を経過し、かつ債務者の所在不明等により納入見込みのない水道料金について、神奈川県営上水道条例に基づき免除する。

件数及び金額の合計額

13,518件、33,443,764円（令和2年度 13,479件、35,825,532円）

免除の内訳

理由別内訳

- ・ 債務者の所在不明
13,433件 33,080,082円
- ・ 債務者の破産
85件 363,682円

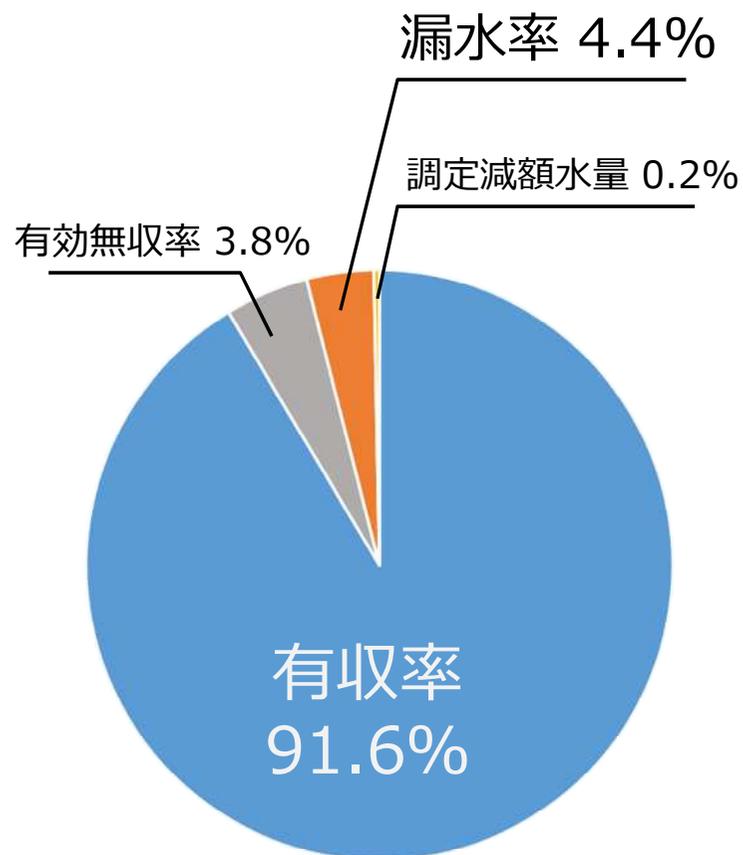
用途別内訳

- ・ 家事用
12,855件 29,084,903円
- ・ 業務用他
663件 4,358,861円

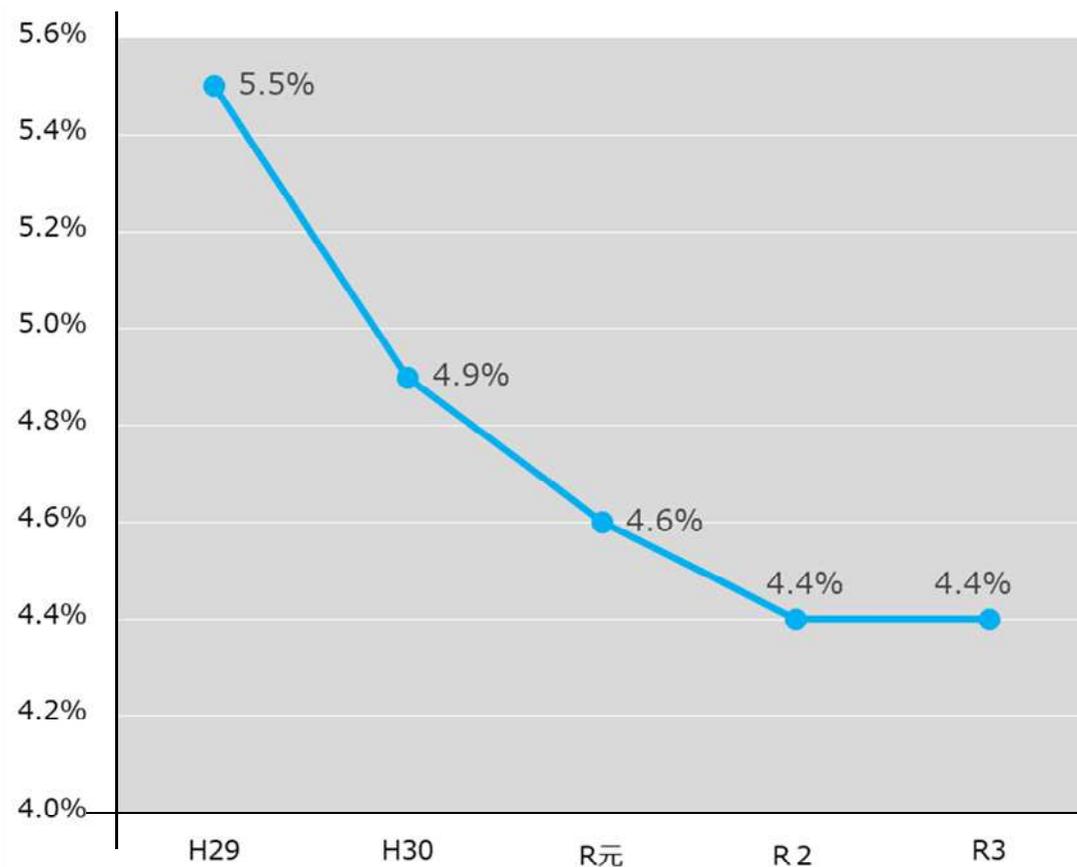
金額帯		件数
500,001円以上		0件
100,001円以上	500,000円以下	10件
10,001円以上	100,000円以下	339件
10,000円以下		13,169件
合計		13,518件

(6) 漏水率の推移

<送水量分析>

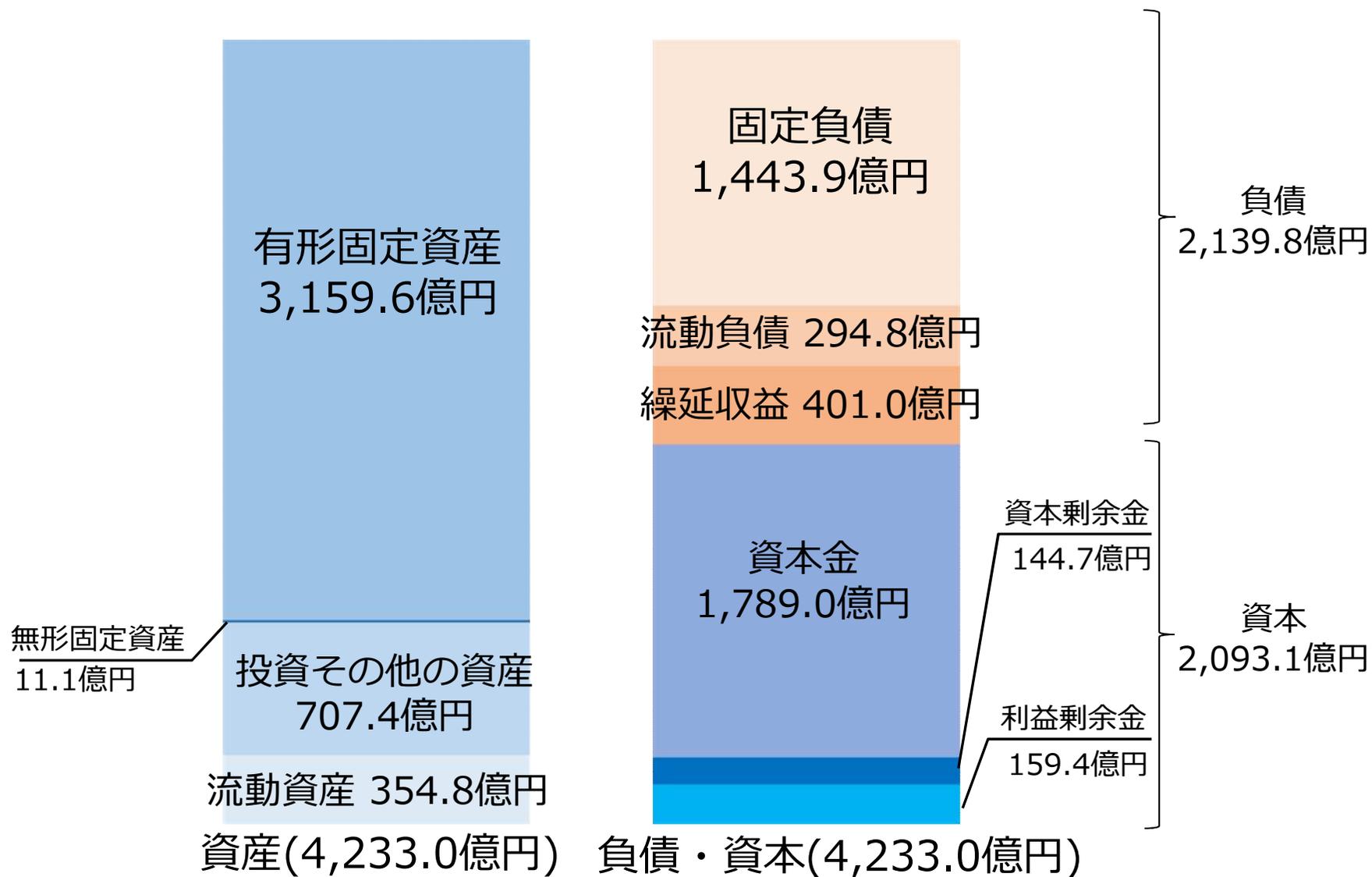


<漏水率の推移(%)>



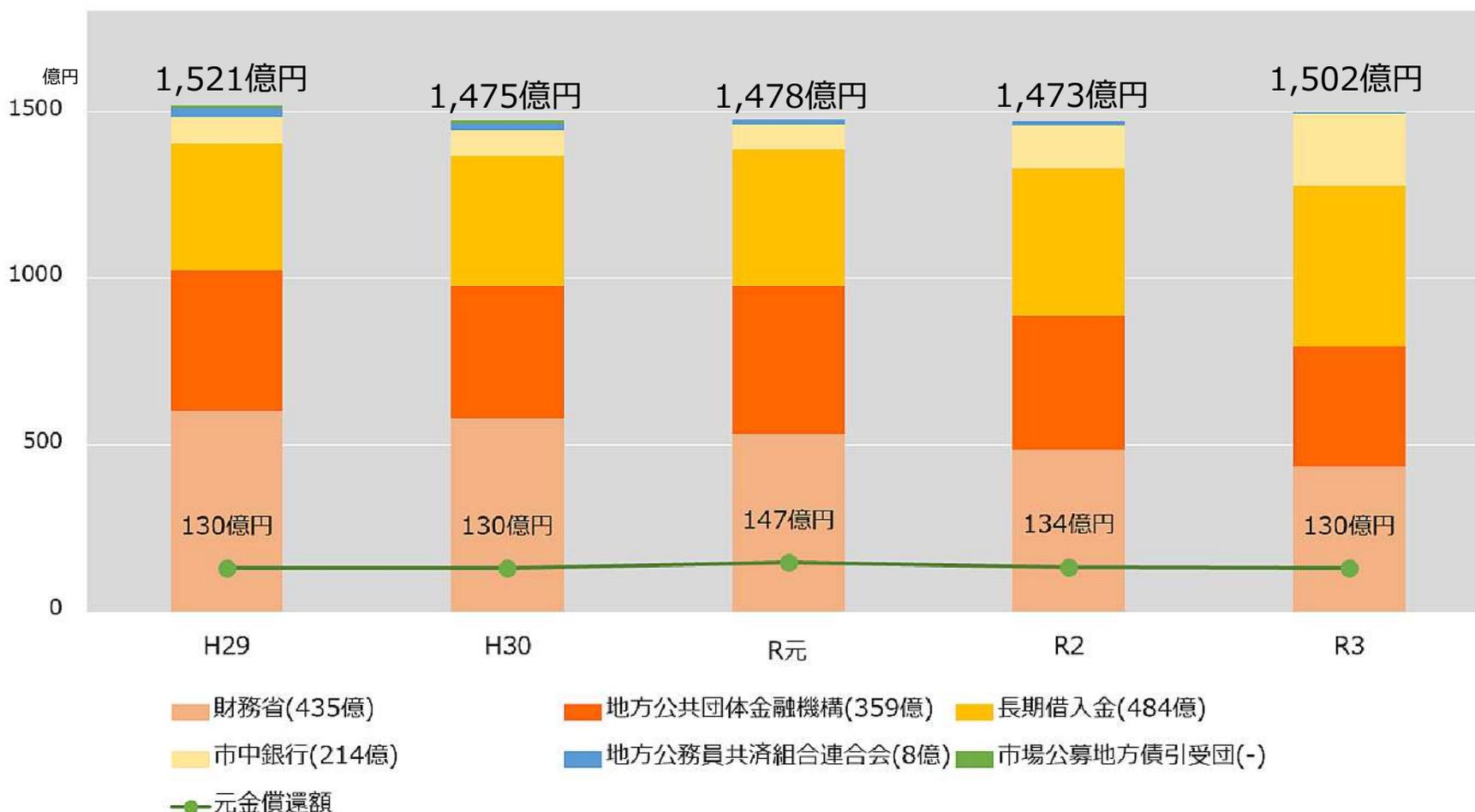
2 グラフで見る決算書

(7) 貸借対照表グラフ



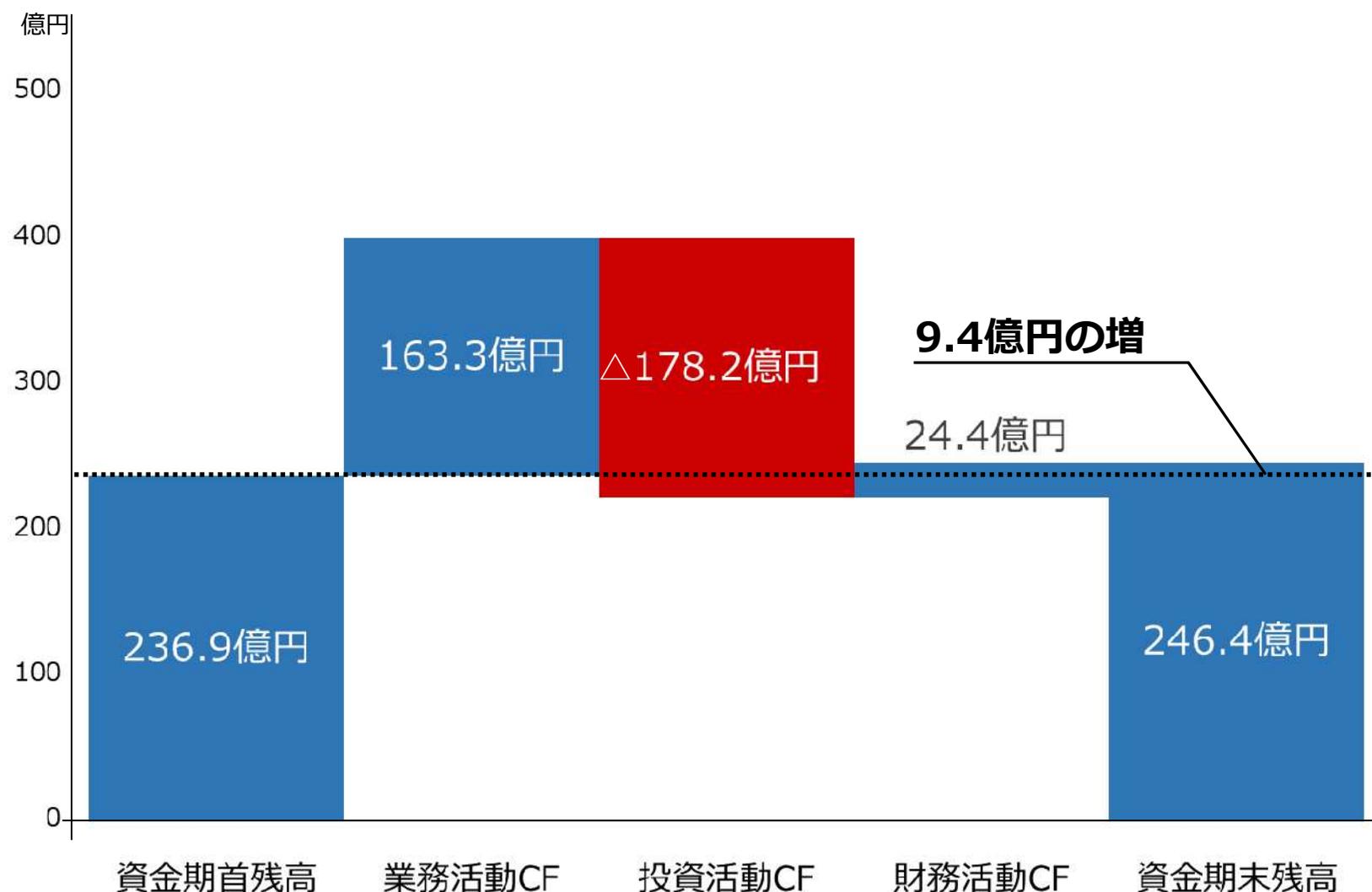
2 グラフで見る決算書

(8) 企業債・長期借入金残高の推移



※ () 内は、令和3年度末の残高である。

(9) キャッシュフローグラフ



2 グラフで見る決算書

水道事業会計

＜参考＞ 神奈川県営水道事業経営計画における財政収支見通しとの比較 (単位：億円)

科目等	年 度	元年度		2年度		3年度		4年度 ※5年度	
		計画額	決算額	計画額	決算額	計画額	決算額	予算	見通し
収益的収支	収益的収入 a	608	592	603	580	602	597	604	602
	水道料金	521	516	518	504	517	518	523	522
	水道利用加入金	23	19	23	18	23	17	18	18
	その他収入	64	57	62	58	62	62	63	62
	収益的支出 b	548	526	557	531	556	535	564	569
	消費税資本的収支調整額 c	18	15	18	15	18	18	23	23
当年度利益剰余金又は欠損金 (a-b-c) d	42	51	28	34	28	44	17	10	
資本的収支	資本的収入 ①	162	153	132	133	163	163	193	183
	資本的支出 ②	361	343	320	314	347	335	390	416
	建設改良事業費等	213	195	184	179	215	205	261	284
	元金償還金	148	147	136	135	132	130	129	132
	資本的収支財源過不足額 (①-②) ③	△ 199	△ 190	△ 188	△ 181	△ 184	△ 172	△ 197	△ 233
資金収支	資本的収支不足額の補填財源 ④	180	186	173	170	176	190	164	167
	当年度分資金収支 (③ + ④) ⑤	△ 19	△ 4	△ 15	△ 11	△ 8	18	△ 33	△ 66
	資金残高	136	184	121	173	114	191	91	25

※令和3年度に実施した経営計画の中間点検における財政収支見通し検証後の数値

電気事業会計

1 決算の概要

電気事業会計

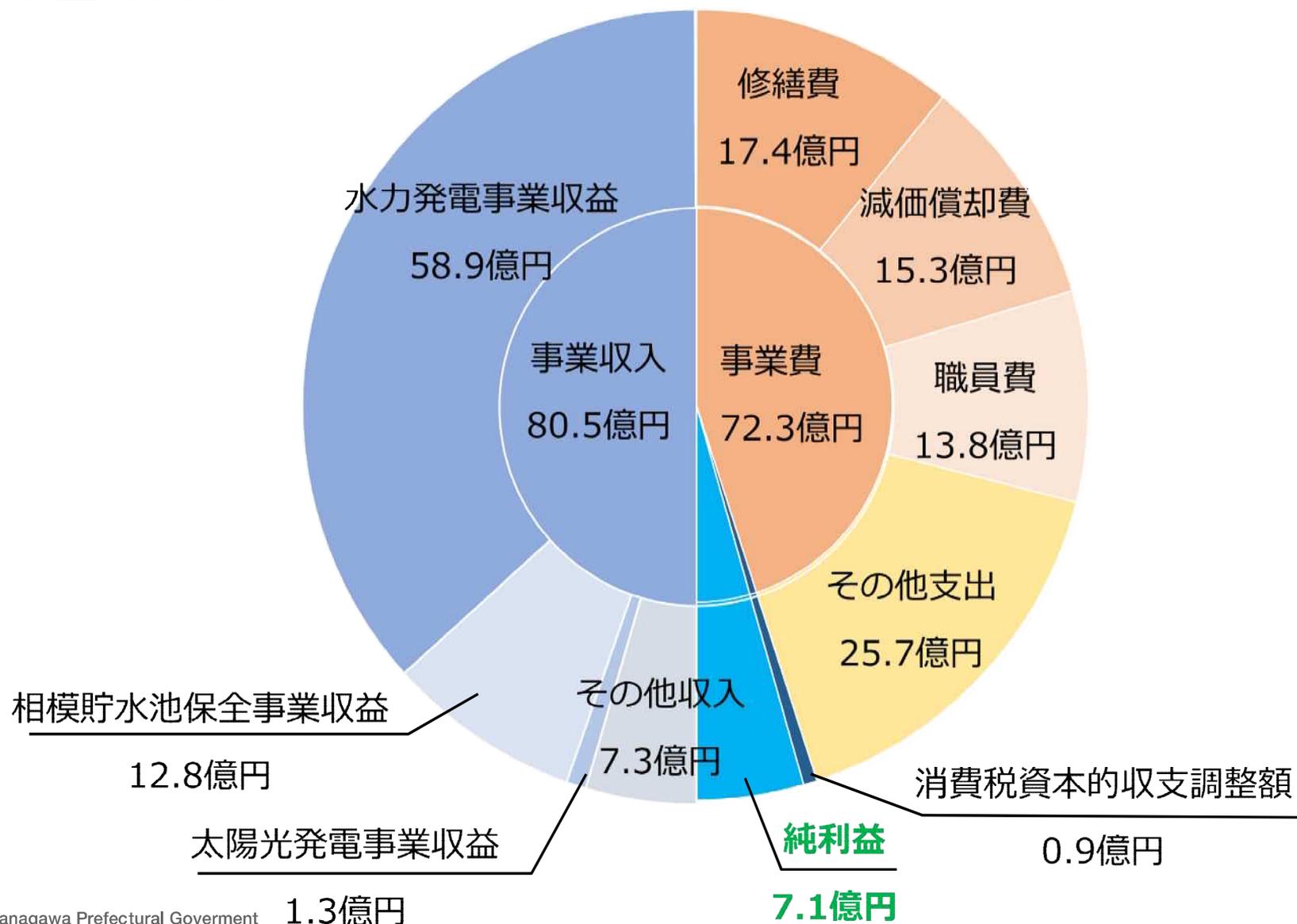
<収益的収支>

(単位：百万円)

科目等	令和3年度 決算額(A)	令和2年度 決算額(B)	増減 A - B
収益的収入 a	8,052	8,159	△ 107
営業収益	7,899	8,049	△ 149
水力発電事業収益	5,893	5,968	△ 75
太陽光発電事業収益	136	127	8
相模貯水池保全事業収益	1,285	1,338	△ 52
その他収入	584	615	△ 30
財務収益(受取利息)	18	19	0
事業外収益	98	90	8
特別利益	35	0	35
収益的支出 b	7,235	7,317	△ 82
営業費用	6,749	6,882	△ 133
職員費	1,383	1,444	△ 60
修繕費	1,742	1,738	4
減価償却費	1,530	1,641	△ 110
その他支出	2,092	2,058	33
財務費用(支払利息)	59	79	△ 20
事業外費用	427	356	71
消費税資本的収支調整額 c	99	143	△ 44
当年度純利益又は純損失 (a-b-c) d	717	697	20

1 決算の概要

<収益的収支>

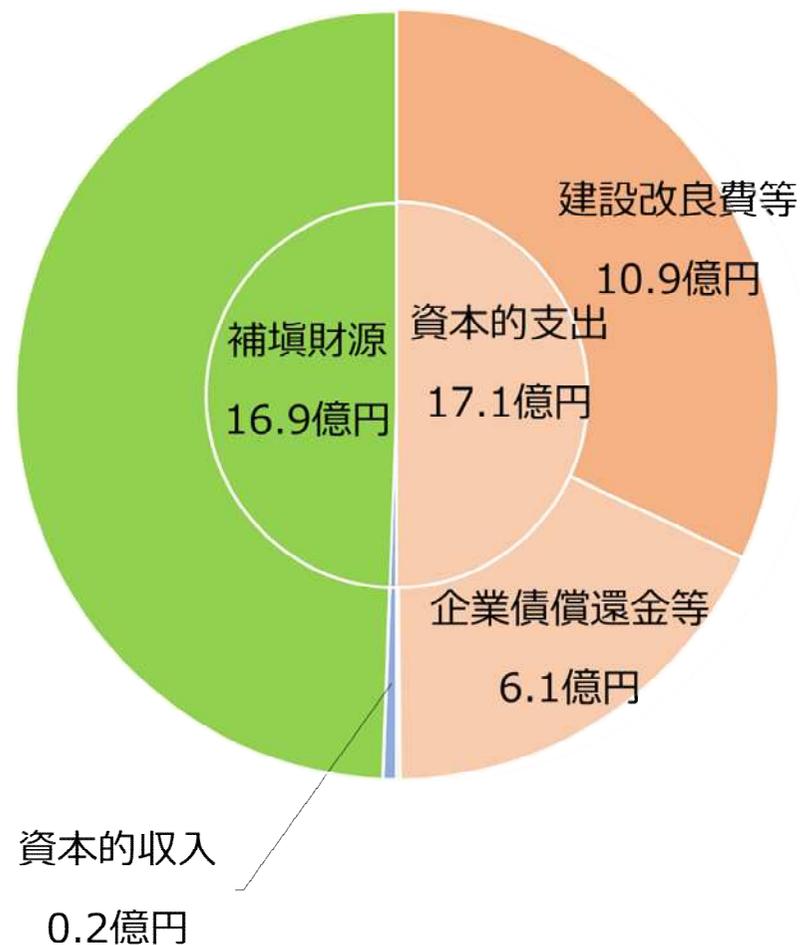


1 決算の概要

<資本的収支>

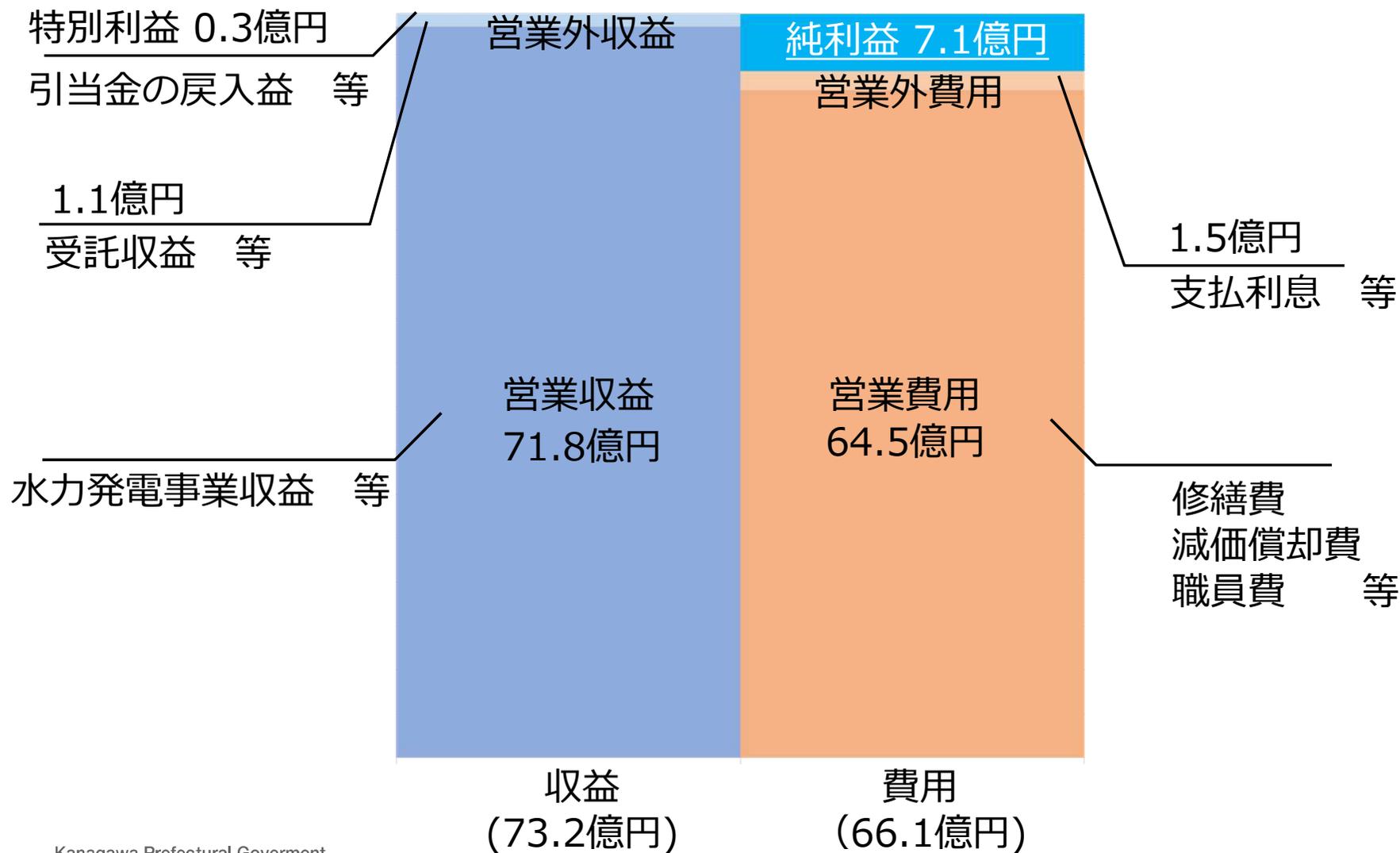
(単位：百万円)

科目等		令和3年度 決算額(A)	令和2年度 決算額(B)	増減 A - B
資本的収入	a	21	118	△ 96
運用資金償還金		2	2	0
雑収入		4	0	4
補助金		15	116	△ 101
資本的支出	b	1,715	2,206	△ 491
建設改良費等		1,096	1,573	△ 476
企業債償還金等		618	633	△ 14
補填財源 (a-b)	c	△ 1,693	△ 2,088	395



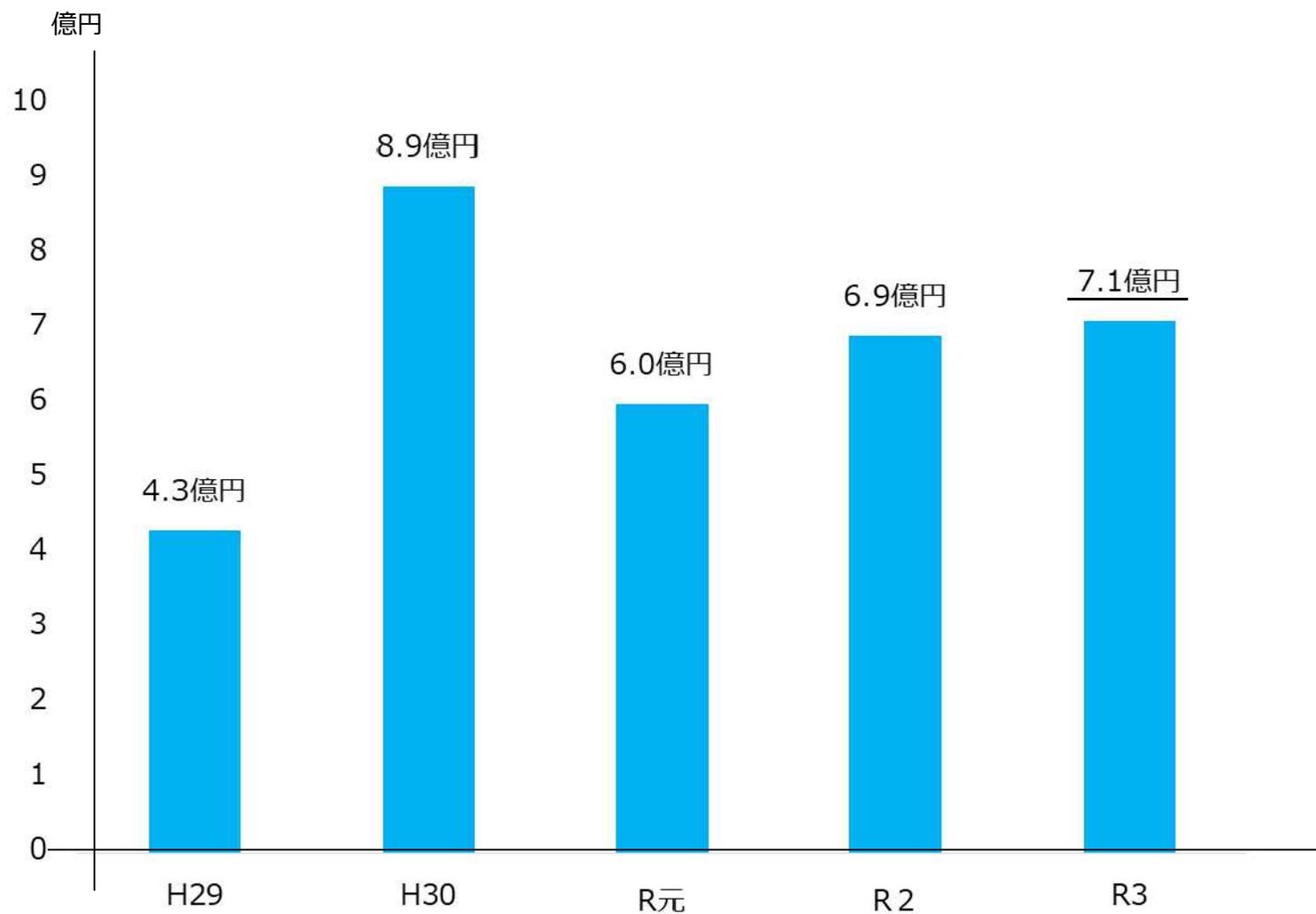
2 グラフで見る決算書

(1) 損益計算書グラフ



2 グラフで見る決算書

(2) 当年度損益の推移

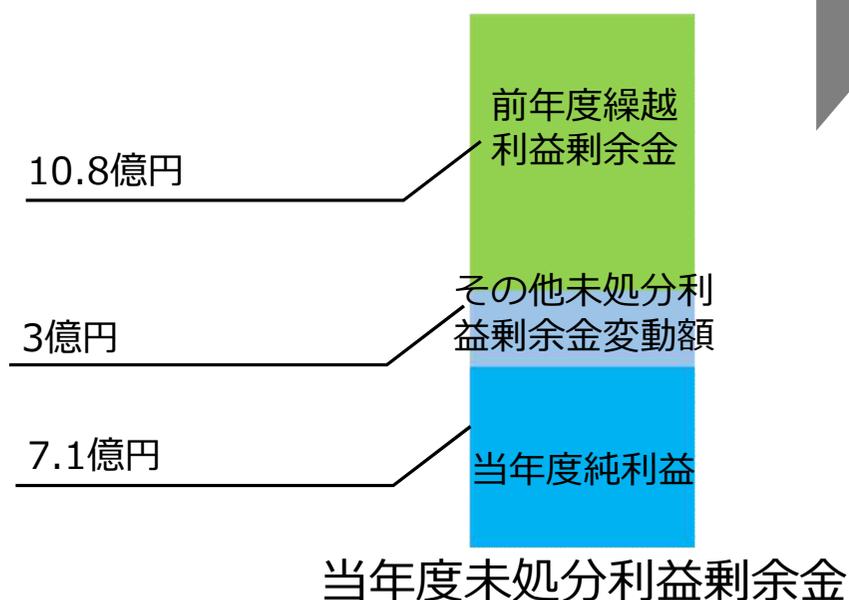


2 グラフで見る決算書

(3) 剰余金の処分

<当年度末処分利益剰余金> (単位：百万円)

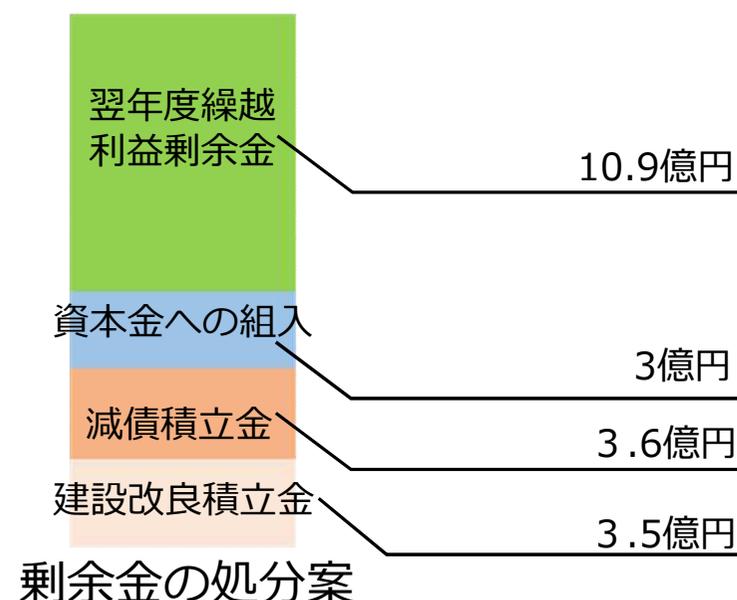
摘要	金額
前年度繰越利益剰余金	1,084
その他未処分利益剰余金変動額	300
当年度純利益	717
当年度末処分利益剰余金	2,102



<剰余金の処分案>

(単位：百万円)

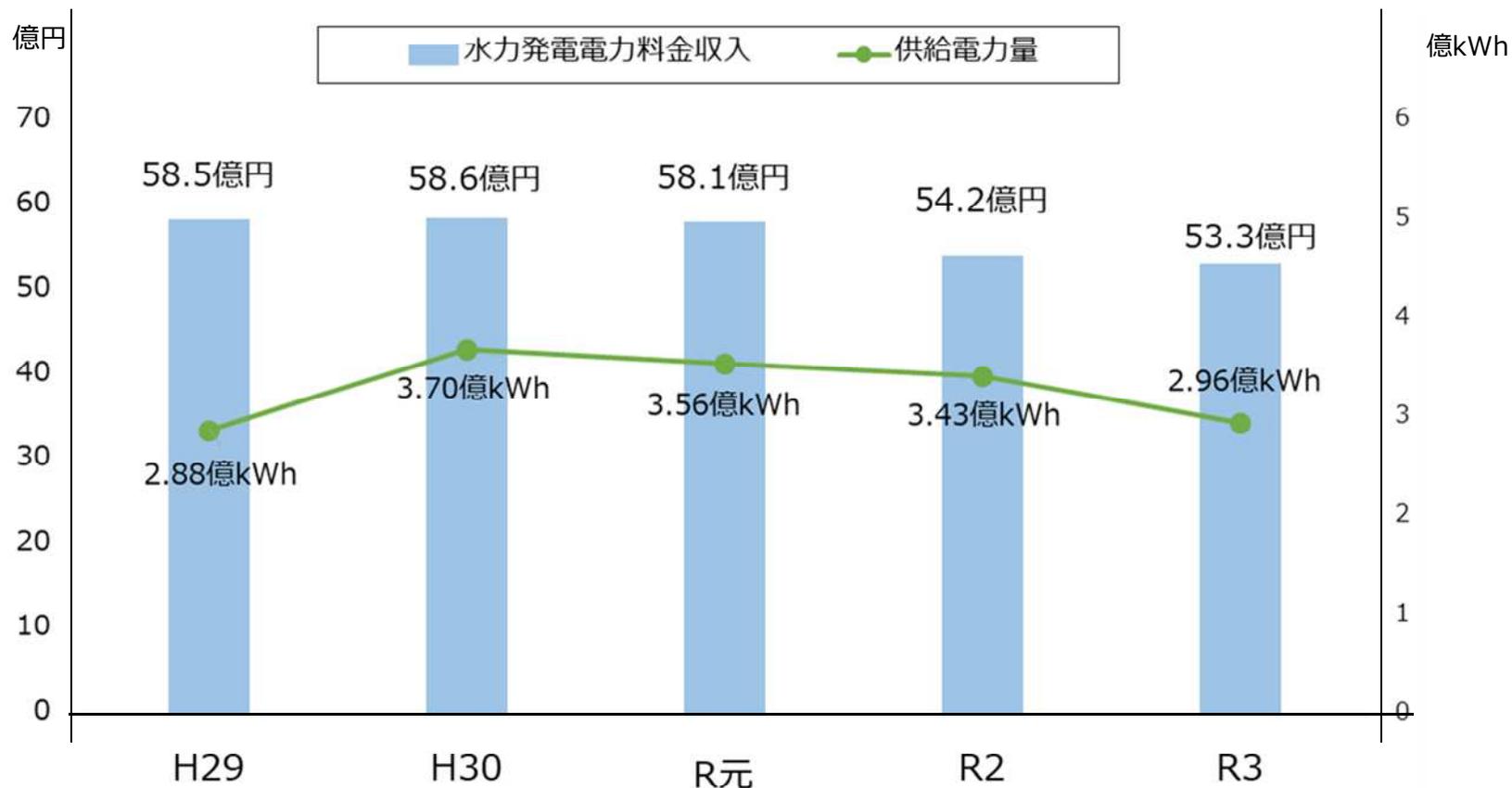
摘要	金額
当年度末処分利益剰余金	2,102
資本金への組入	△ 300
減債積立金	△ 360
建設改良積立金	△ 350
翌年度繰越利益剰余金	1,092



2 グラフで見る決算書

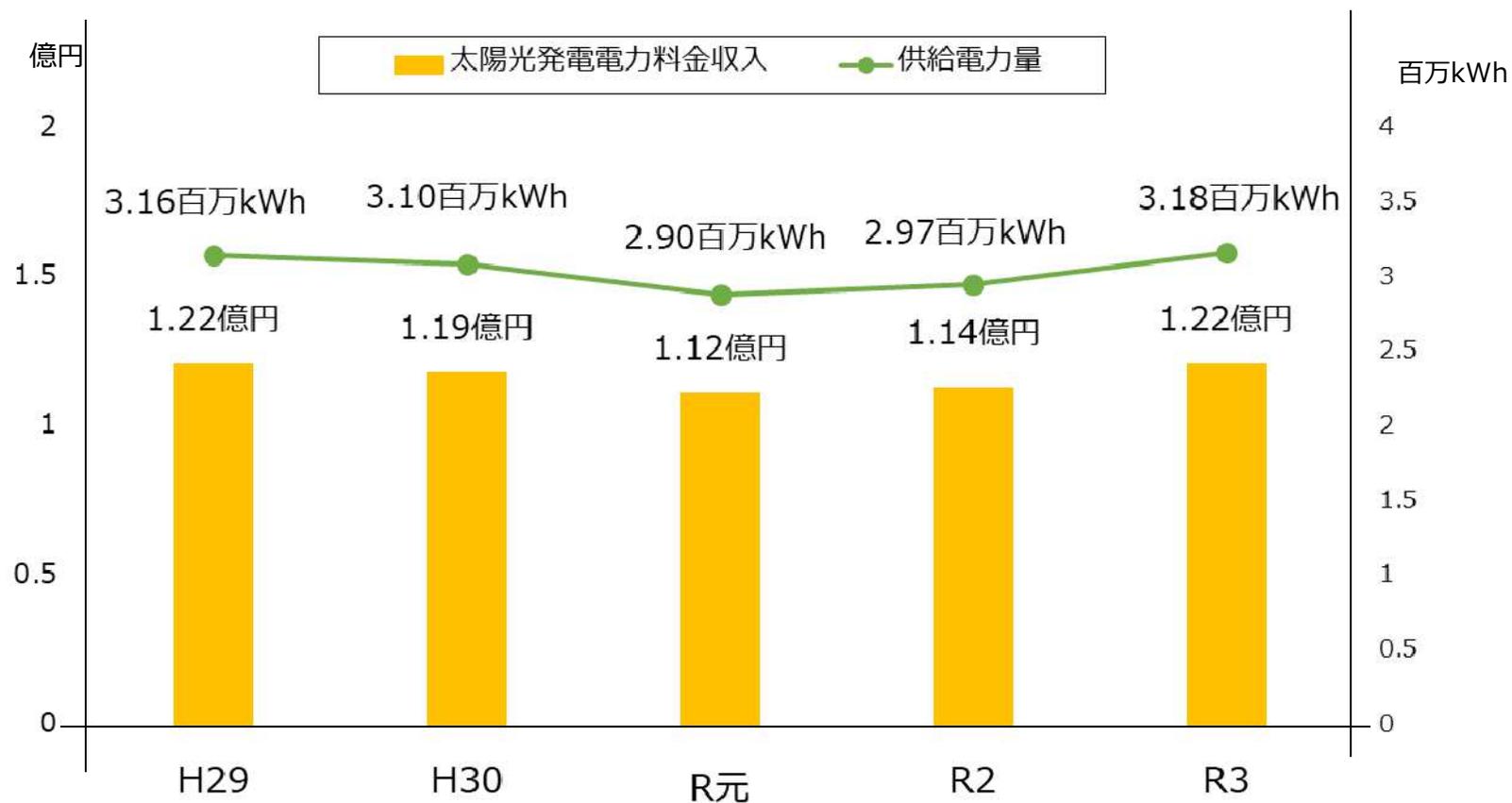
(4) 電力料金収入

＜水力発電電力料金収入（税抜き）と供給電力量の推移＞



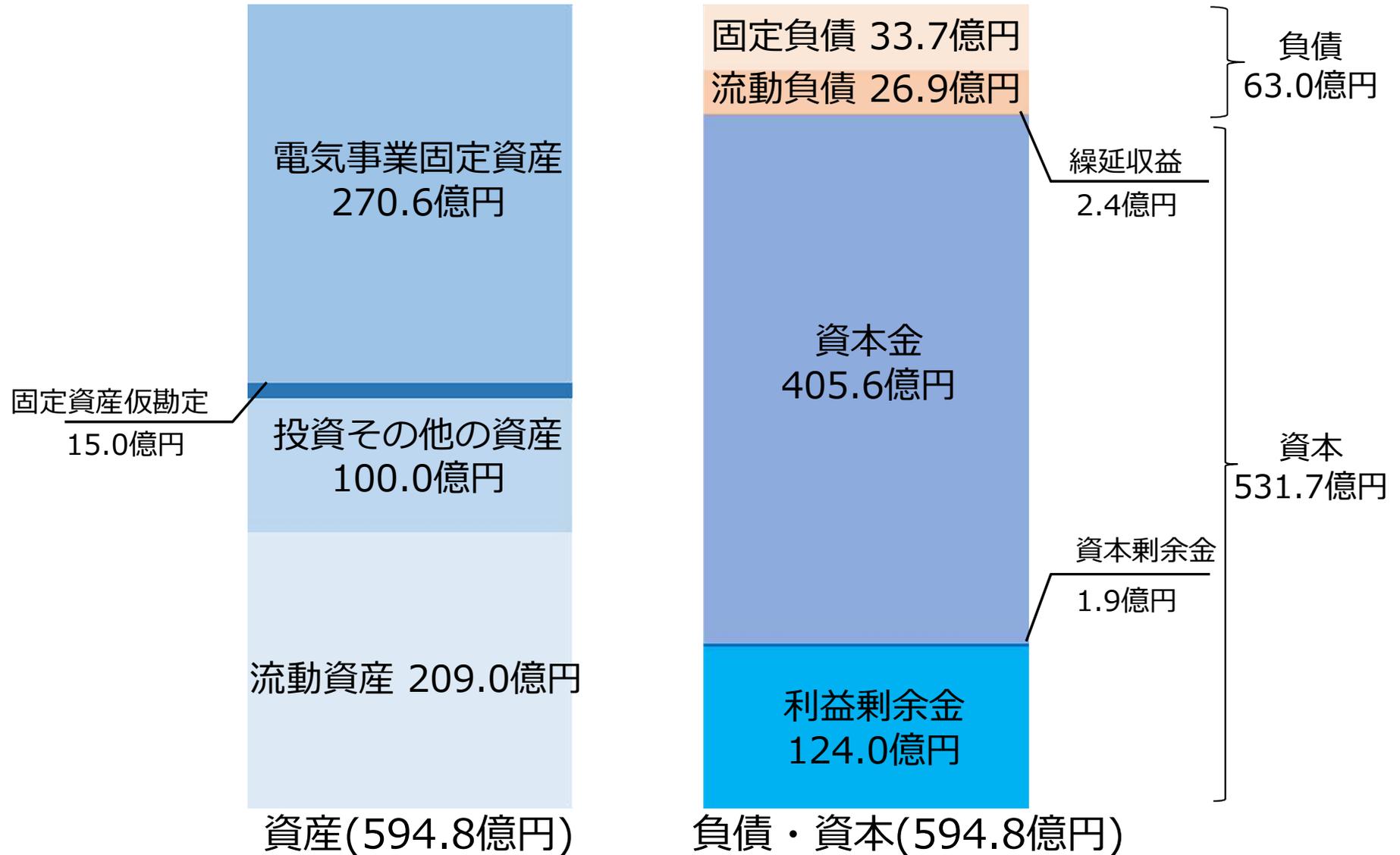
2 グラフで見る決算書

＜太陽光発電電力料金収入（税抜き）と供給電力量の推移＞



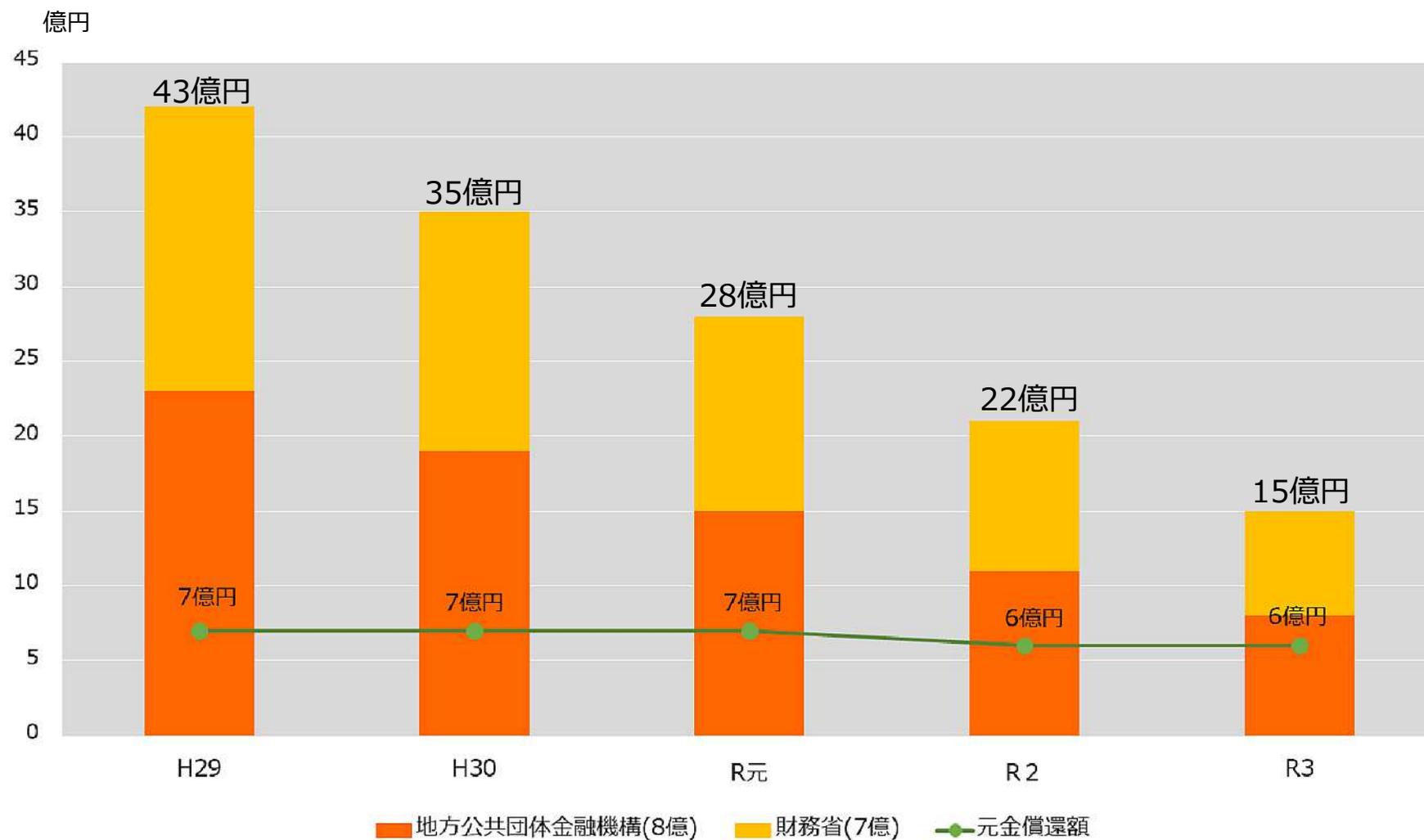
2 グラフで見る決算書

(5) 貸借対照表グラフ



2 グラフで見る決算書

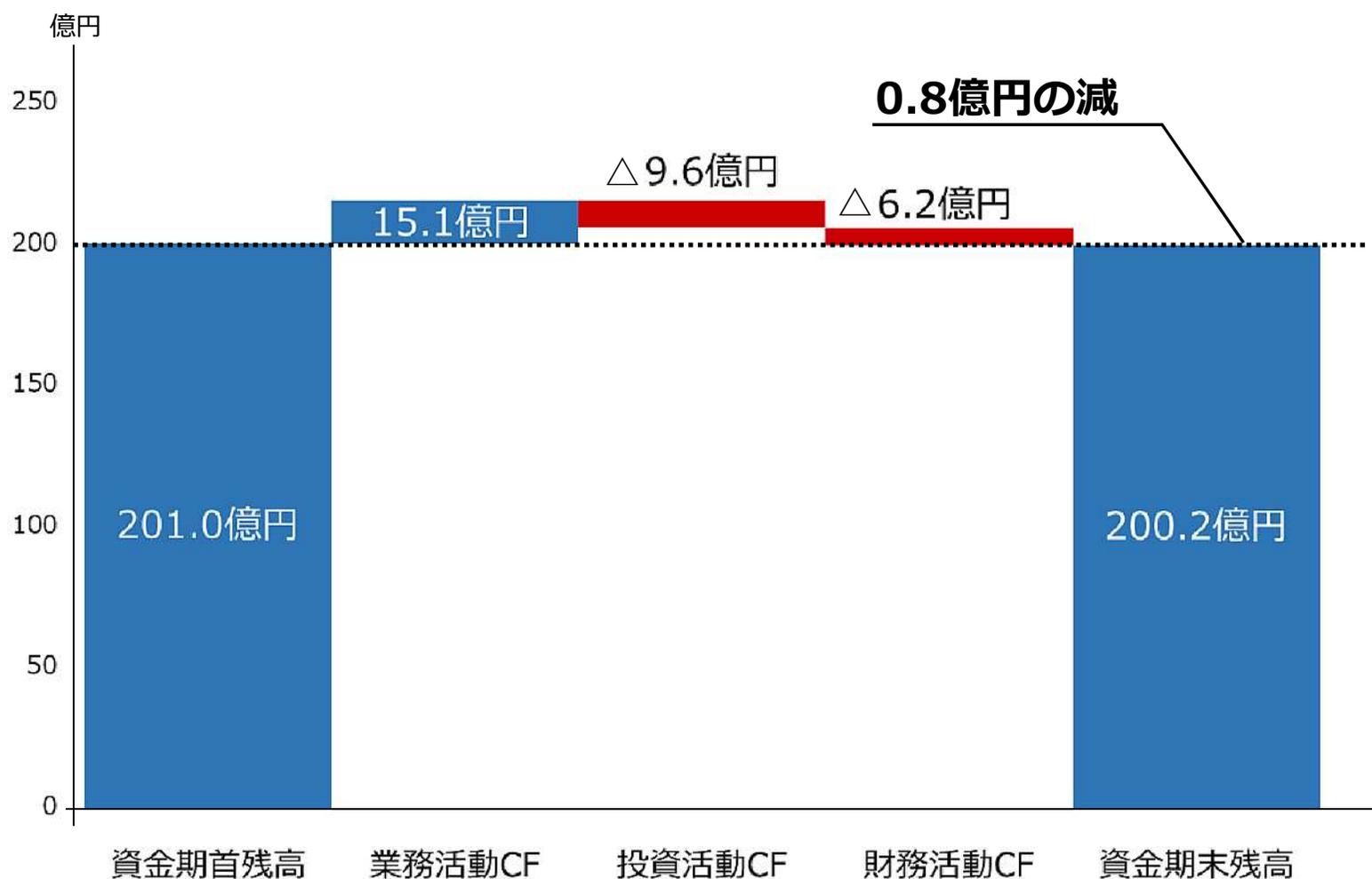
(6) 企業債残高の推移



注 () 内は、令和3年度末の残高である。

2 グラフで見る決算書

(7) キャッシュフローグラフ



2 グラフで見る決算書

電気事業会計

〈参考〉神奈川県営電気事業経営計画における財政収支見通しとの比較(単位:億円)

科目等	年 度	元年度		2年度		3年度		4年度	5年度
		計画額	決算額	計画額	決算額	計画額	決算額	予算	見通し
収益的収支	収益的収入 a	88	85	83	82	83	81	80	84
	水力発電料金収入	64	63	60	60	61	59	57	59
	太陽光発電料金収入	1	1	1	1	1	1	1	1
	その他収入	22	21	22	21	21	20	22	23
	収益的支出 b	85	79	80	73	80	72	78	78
	消費税資本的収支調整額 c	1	0	2	1	2	1	2	2
当年度利益剰余金又は欠損金 (a-b-c) d	2	6	1	7	1	7	1	4	
資本的収支	資本的収入 ①	0	0	1	1	0	0	3	7
	資本的支出 ②	15	13	29	22	31	17	33	33
	建設改良事業費等	8	5	22	16	25	11	27	29
	元金償還金	7	7	6	6	6	6	6	4
	資産運用費等	0	0	0	0	0	0	0	0
資本的収支財源過不足額 (①-②) ③	△ 15	△ 13	△ 28	△ 21	△ 31	△ 17	△ 30	△ 26	
資金収支	資本的収支不足額の補填財源 ④	22	25	21	25	20	23	20	20
	当年度分資金収支 (③ + ④) ⑤	7	12	△ 7	5	△ 11	6	△ 10	△ 6
	資金残高	149	164	144	169	132	175	155	149

※令和3年度に実施した経営計画の中間点検における財政収支見通し検証後の数値

公営企業資金等
運用事業会計

1 決算の概要

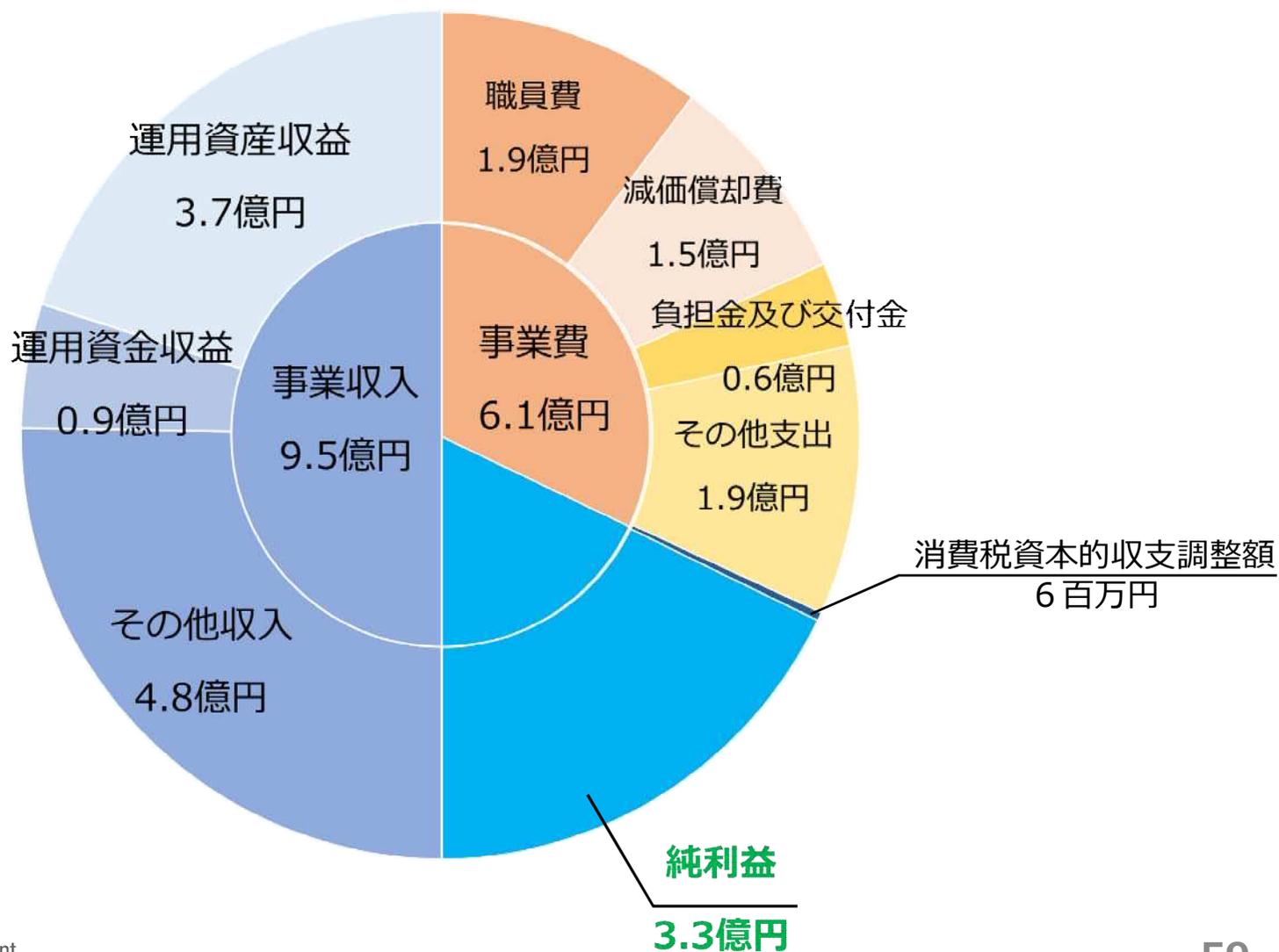
<収益的収支>

(単位：百万円)

科目等		令和3年度 決算額(A)	令和2年度 決算額(B)	増減 A - B
収益的収入	a	952	987	△ 35
営業収益		474	471	2
運用資金収益		97	100	△ 2
運用資産収益		373	368	4
その他収入		2	2	0
営業外収益		477	515	△ 37
収益的支出	b	614	655	△ 40
営業費用		449	439	9
職員費		196	187	9
負担金及び交付金		67	64	2
減価償却費		158	157	0
その他支出		26	29	△ 3
営業外費用		164	215	△ 50
消費税資本的収支調整額	c	6	21	△ 14
当年度純利益又は純損失 (a-b-c)	d	330	311	19

1 決算の概要

<収益的収支>

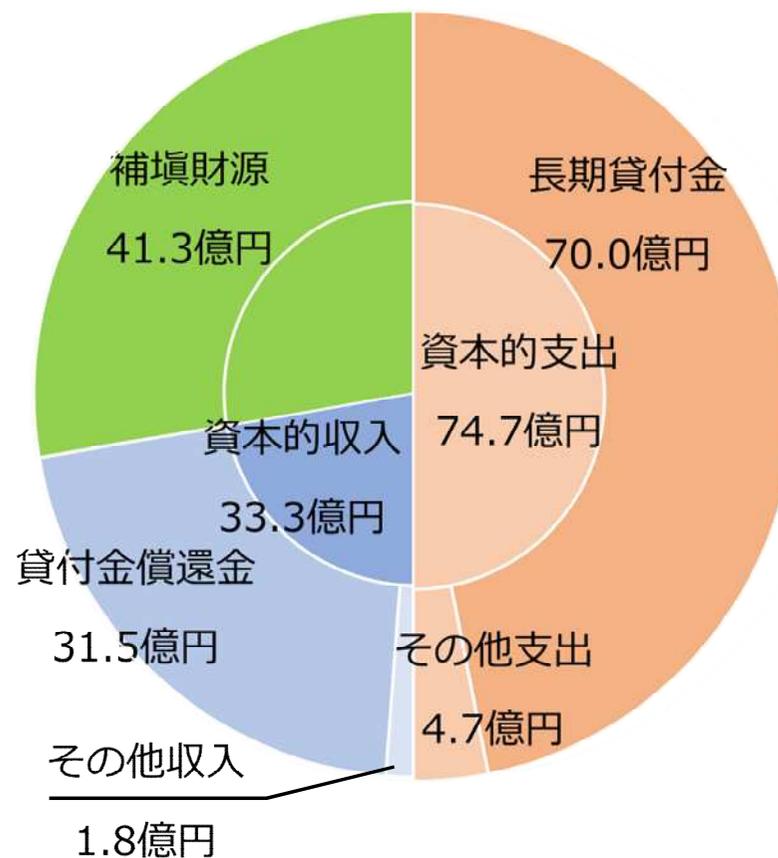


1 決算の概要

<資本的収支>

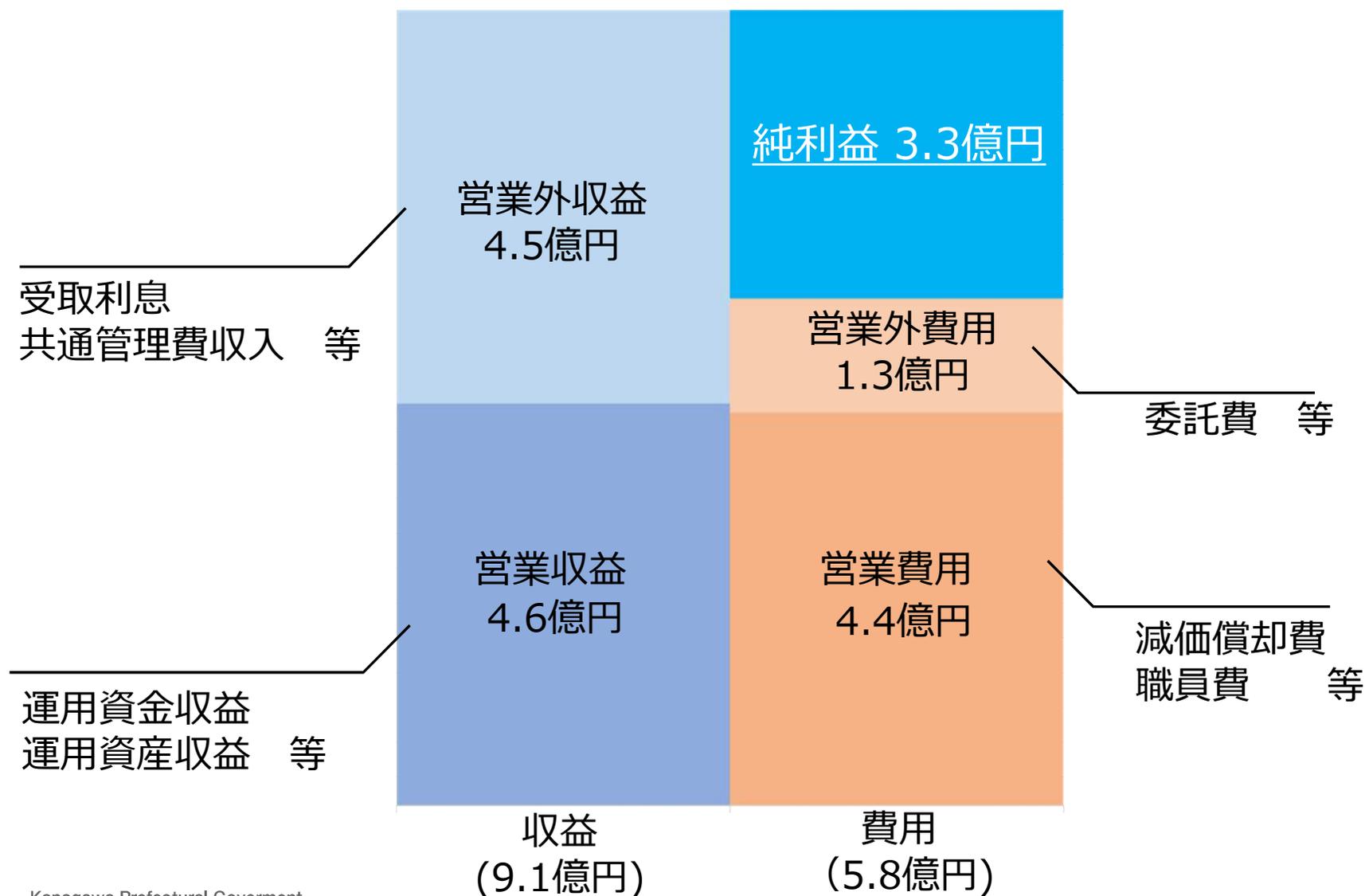
(単位：百万円)

科目等		令和3年度 決算額(A)	令和2年度 決算額(B)	増減 A - B
資本的収入	a	3,335	3,781	△ 446
他会計等への長期貸付金償還金		3,154	3,606	△ 451
その他収入		180	175	4
資本的支出	b	7,470	7,689	△ 219
他会計への長期貸付金		7,000	7,000	0
その他支出		470	689	△ 219
補填財源 (a-b)	c	△ 4,134	△ 3,907	△ 227



2 グラフで見る決算書

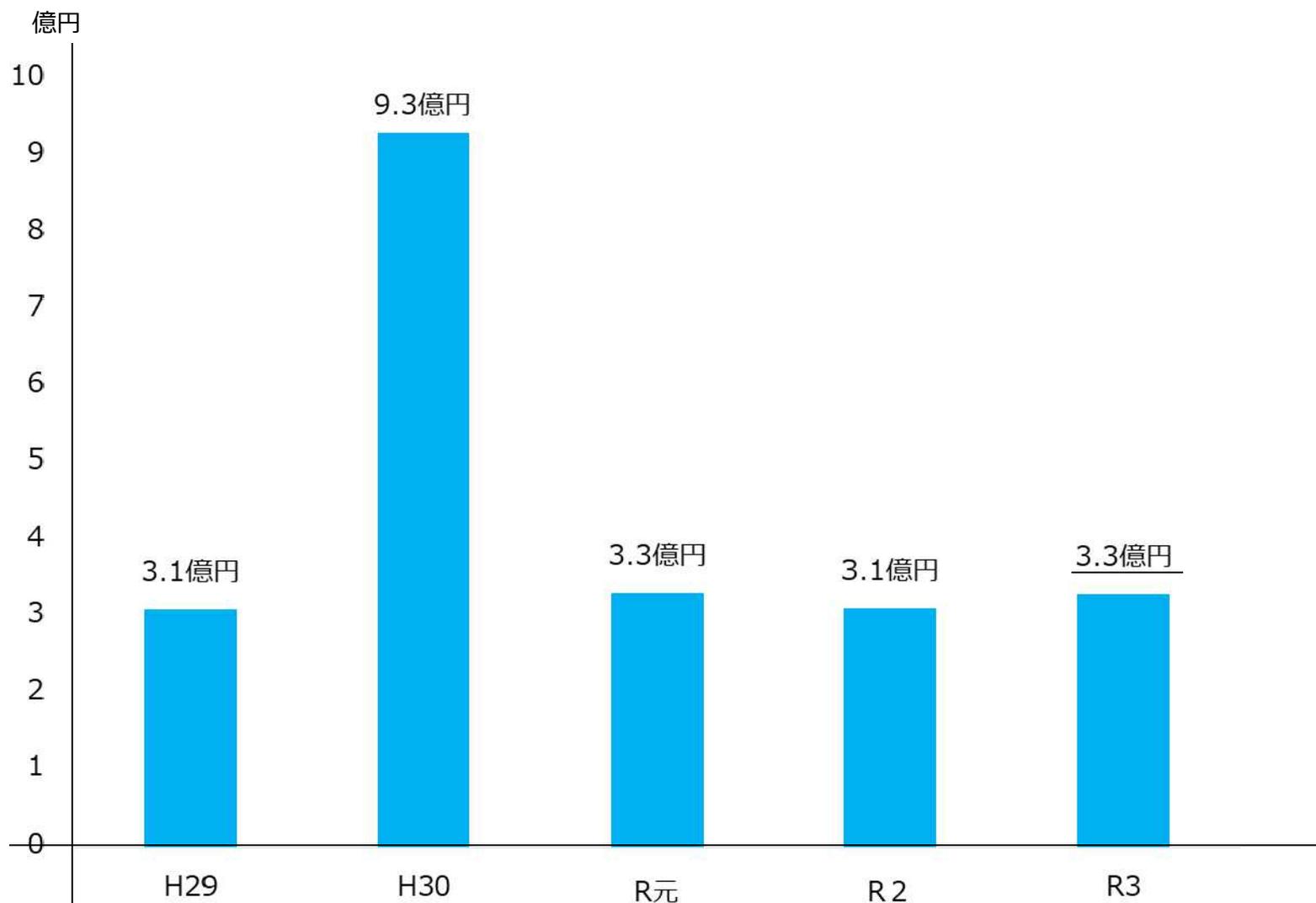
(1) 損益計算書グラフ



2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

(2) 当年度損益の推移



2 グラフで見る決算書

(3) 剰余金の処分

<当年度末処分利益剰余金>

(単位：百万円)

摘要	金額
前年度繰越利益剰余金	0
当年度純利益	330
当年度末処分利益剰余金	330

前年度繰越利益剰余金
21万円

当年度純利益
3.3億円

当年度末処分利益剰余金

<剰余金の処分案>

(単位：百万円)

摘要	金額
当年度末処分利益剰余金	330
利益積立金の積立	△ 154
他会計繰出金の処分	△ 176
翌年度繰越利益剰余金	0

翌年度繰越利益剰余金
87万円

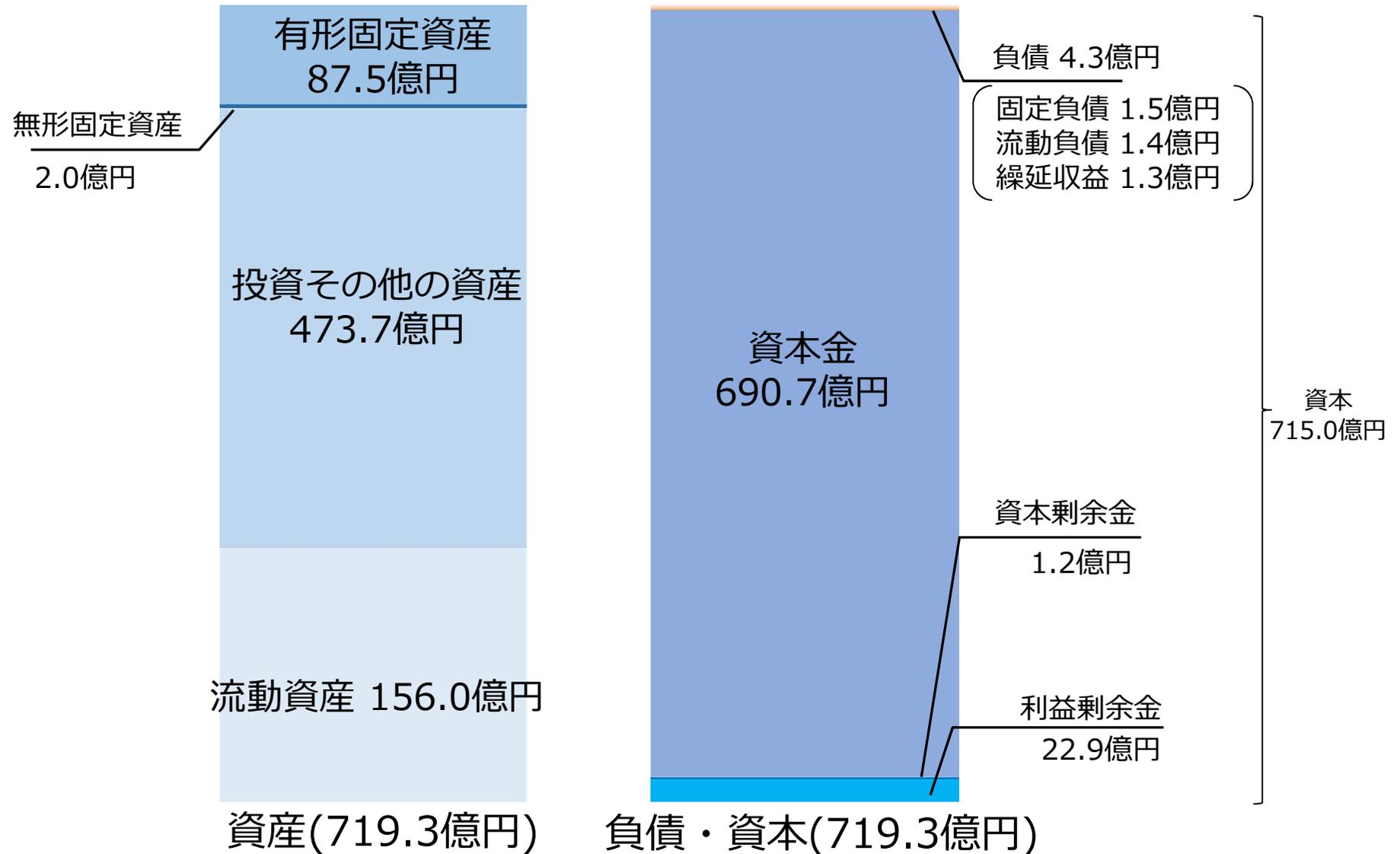
利益積立金
1.5億円

他会計繰出金
1.7億円

剰余金の処分案

2 グラフで見る決算書

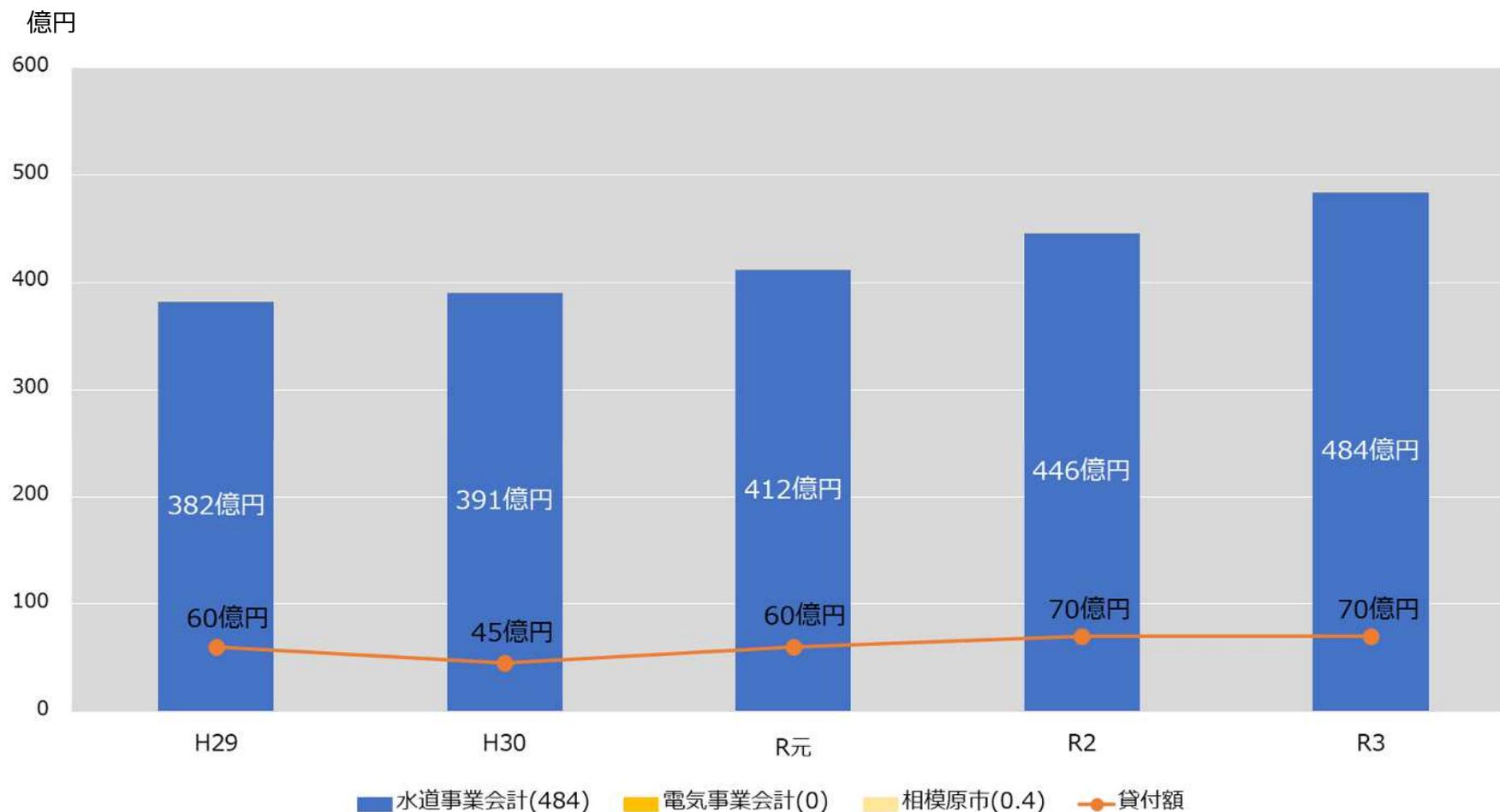
(4) 貸借対照表グラフ



2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

(5) 他会計への貸付

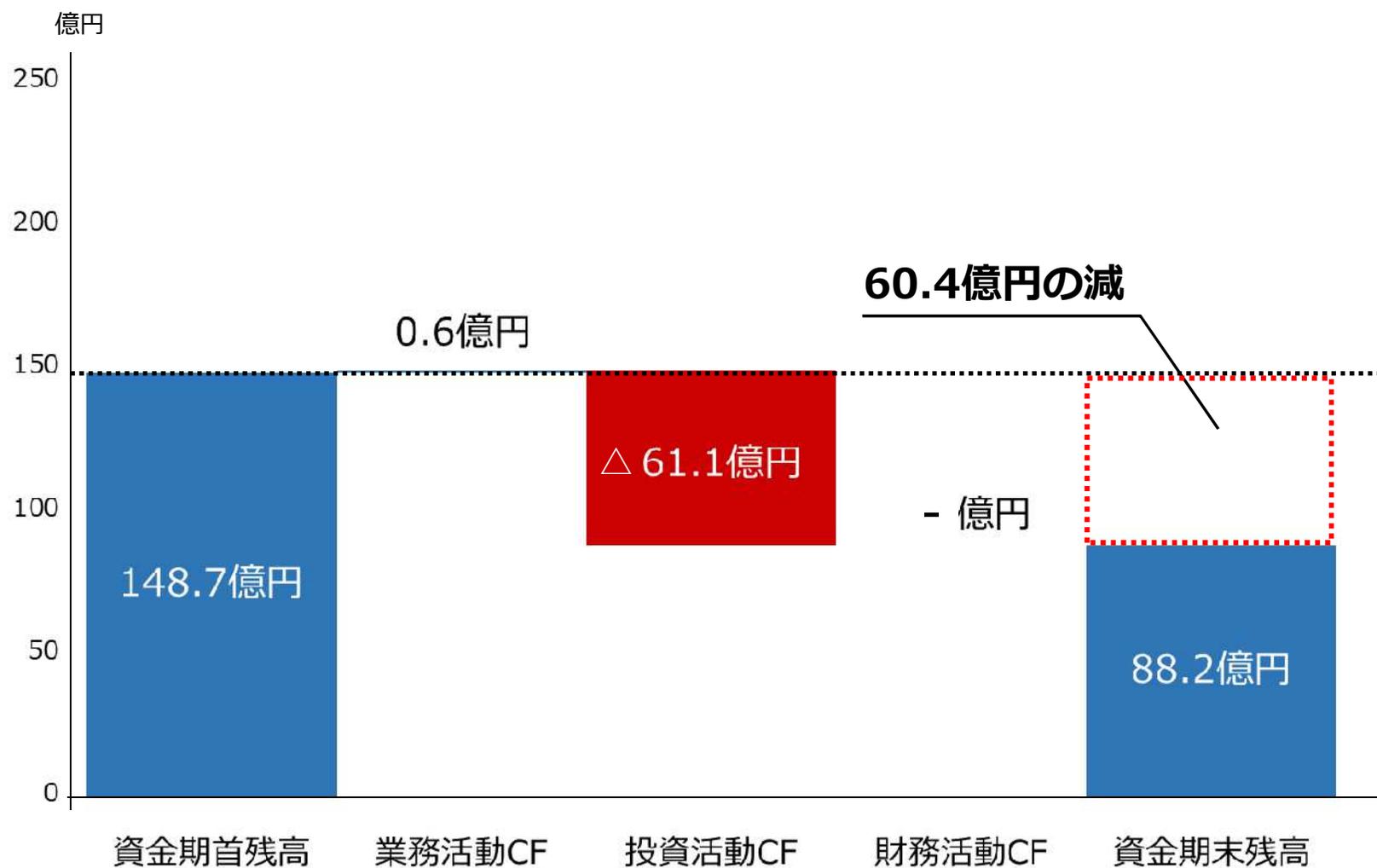


注 () 内は、令和3年度末の貸付残高である。

2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

(6) キャッシュフローグラフ



相模川総合開発共同事業会計 酒匂川総合開発事業会計

1 決算の概要

相模川総合開発共同事業会計
酒匂川総合開発事業会計

(1) 相模川総合開発共同事業会計

(単位：百万円)

科目等		年度	令和3年度	令和2年度	増減額
			決算額 A	決算額 B	A - B
収益的収支	収 入		1,764	1,721	42
	支 出		1,764	1,721	42
資本的収支	収 入		181	342	△ 161
	支 出		181	342	△ 161
合 計	収 入		1,945	2,064	△ 118
	支 出		1,945	2,064	△ 118

(2) 酒匂川総合開発事業会計

(単位：百万円)

科目等		年度	令和3年度	令和2年度	増減額
			決算額 A	決算額 B	A - B
収益的収支	収 入		1,324	1,258	65
	支 出		1,324	1,258	65
資本的収支	収 入		673	481	191
	支 出		673	481	191
合 計	収 入		1,997	1,739	257
	支 出		1,997	1,739	257

ダム施設等の維持管理など経費全額を各事業者からの受託収入で賄っており、収入と支出が同額であるため、当年度損益は生じない。

(参考) 令和3年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
水道事業会計	管路更新推進事業	16,608,491	0	2,974,496	19,582,987	14,904,602	3,505,110
	電気機械設備等更新事業	1,575,525	0	800,334	2,375,859	2,108,261	211,188
	寒川浄水場排水処理施設管理事業	775,988	0	0	775,988	741,956	0
	漏水対策強化事業	218,812	0	0	218,812	92,316	0
	寒川浄水場中央監視及び分散制御設備更新事業	752,528	0	259,075	1,011,603	1,006,410	0
	水道システムの再構築に向けた取組み	35,761	0	0	35,761	30,745	0
	水道料金関連業務委託事業	1,418,593	0	0	1,418,593	1,387,331	0
	水道スマートメーター導入促進事業	2,082	0	0	2,082	0	0
	水道施設耐震化事業（一部再掲）	17,259,476	0	3,066,986	20,326,462	15,413,255	3,578,495
	応急給水体制整備促進事業	236,593	0	167,232	403,825	345,665	0
	災害時体制強化のための総合訓練	500	0	0	500	0	0
	災害時の受援体制の強化	500	0	0	500	473	0
	水道施設の保安対策事業	134,150	0	0	134,150	110,367	0
	水道施設浸水対策事業	83,017	0	0	83,017	55,695	0
	水道施設停電対策事業	52,721	0	0	52,721	40,597	0
	谷ヶ原浄水場薬品注入設備整備事業	231,312	0	91,069	322,381	259,130	0
	貯水槽水道適正管理推進事業	6,817	0	0	6,817	5,291	0

※ 繰越等：前年度繰越額及び流用増減額を含む。次頁以降同様。

(参考) 令和3年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
水道事業会計	鉛管対策事業	1,534	0	0	1,534	1,045	0
	申請手続の電子化	42,588	0	0	42,588	41,245	0
	箱根地区水道事業包括委託事業	1,054,633	0	0	1,054,633	1,037,982	0
	障害福祉サービス事業所への水道メーター分解作業業務委託事業	8,955	0	0	8,955	7,034	0

(参考) 令和3年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
電気事業会計	相模貯水池管理事業	658,746	0	26,903	685,649	559,588	0
	相模ダムリニューアル事業	516,159	0	43,149	559,308	347,373	113,697
	相模貯水池堆砂対策事業	1,474,911	0	0	1,474,911	1,317,248	0
	道志調整池保全対策事業	290,480	0	0	290,480	186,797	0
	発電所取引用計量装置整備事業	80,294	0	0	80,294	58,328	0
	水力発電所オーバーホール事業	333,330	0	0	333,330	331,802	0
	宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館電気ゾーンリニューアル事業	51,502	0	0	51,502	51,502	0
	アクア de パワーかながわ(収入)	5,924	19,576	0	25,500	24,816	0
	アクア de パワーかながわ(支出)	5,386	17,796	0	23,182	22,560	0
	ダム・発電所地域振興助成事業	18,000	0	0	18,000	4,147	0
水力発電所スマート保安システム導入事業	61,930	0	0	61,930	61,018	0	

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
公営企業資金等 運用事業会計	水道事業会計への長期貸付金	7,000,000	0	0	7,000,000	7,000,000	0
	山北町洒水の滝遊歩道整備事業	258,000	0	33,111	291,111	215,134	0
	寒川町学校給食センター整備事業	250,000	0	0	250,000	2,940	247,059
	寒川町宮さむかわ庭球場整備事業	19,991	0	0	19,991	12,476	0
	ドローン活用強化事業	3,516	0	0	3,516	2,422	0
	LINEによる情報発信	6,610	0	0	6,610	3,879	0

(参考) 令和3年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
相模川総合開発 共同事業会計	城山ダム施設管理事業	1,968,248	0	141,901	2,110,149	1,345,109	539,337
酒匂川総合 開発事業会計	三保ダム施設管理事業	1,085,333	23,236	766,616	1,875,185	1,266,792	467,054
	貯水池等保全対策事業	699,130	19,987	20,150	739,267	701,701	37,565